夕刊
新京日日新聞
定價 一箇月 金一圓五十錢 三箇月 金四圓五十錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話〇〇三三・五二二三番
發行人 十河 忠男
編輯人 松本 啓二
印刷人 谷 二郎

日本橋通驛前
中谷時計店
電話三八五四

平和愛好者はソビエツトだ
「露國は赤化宣傳はせぬ」とモロトフ氏强調す

〔モスクワ四日發國通〕モロトフ氏は共產黨中央委員會全體會議に於て大要左の如く述べた即ち、ドイツ、トルコとの評適的發展を語り、更に國際聯盟と軍縮會議につき獨特の立場より此を比評し次いで對日關係に轉じ、日本が不可侵條約の締結を拒否したのは一時的であつて前途は必ずしも悲觀するに及ばずと述べ語を次いで露支外交關係の復舊に關し日本は將來駐支露國大使の役割を豫想してこれを論難する傾向あるが之等は全く杜愛に過ぎず露國としてはむに關し改めて否定又は解釋するの必要を認めぬと大見得を切り最後に露國の一貫せる方針は世界和平に獻貢せんとするにあると述べるところあつた

米下院輸入稅引上を否決

〔ワシントン四日發國通〕本日米國下院歳入分科委員會は爲替低落國よりの商品に對する輸入關稅を引上げんとする各種提案を否決した

特務部内に移民部を新設
拓務省出張所も協力

滿洲に於ける移民事業は治安回復と共に益々其重要性を加へつゝあるが、之が政策的見地より、正しき方向へ誘導するため關東軍は特務部部内に此度移民部を新設、新京拓務省出張所も二、三日中に特務部内に移轉して移民部と協力する事となつた

北滿の當業者大恐慌
犬皮輸出絶ね

〔ハルビン五日發國通〕例年北滿よりアメリカに輸出される犬の皮革は相當多量に達してゐたが本年アメリカに於ける右皮革の需要が急角度に減少せる結果ハルビンに堆貨せる犬の皮革は約三十萬枚に達し、荷主はこれが善後處置につき頭痛鉢卷の態である。このまゝ推移すれば破產するものあるべしと當業者は恐慌の恐慌を來してゐる

海軍の兵備改善事業で
救はれる人員千七百萬

〔東京五日發國通〕海軍では明年度兵備改善に關する經費の中時局匡救に資する事業費を調査の上衆議院に提示したが、事業費は七千百三萬二千六百九圓、千七百四十五萬九千八百人が救はれる譯である其の内譯左の如し
艦船兵器增收事業費（單位千圓）
延人員	三三 三三九	四二四
延人員	二 三七九	四二一人
航空兵器事業費	九〇七	七盟
延人員	三 三八〇七	七七八人
建築土木事業費	八 六〇四	四三
使用延人員	三、八二四、〇〇〇人	
合計事業費	七一 〇三三	
使用延人員	一七、四五九、八六九	

議會提出準備中の政府重要法案
今月末より一齊に提出

〔東京五日發國通〕政府は目下重要法案の議會提出準備を急いで居るが、今月末から來事始め頃は議會に一齊に提出する事となつて居り、件數は左の十八件の多數に上る
一、選擧法改正法案
一、醫師法並に齒科醫師法改正法案
一、兒童虐待防止法案
一、都市計畫法中改正法律案
一、爲替管理法
一、關稅定率法中改正法律案
一、擔保付社債信託法中改正法律案
一、農家負債整理組合法案
一、米穀統制法案
一、工業組合法中改正法律案
一、保險業法中改正法律案
一、製鐵合同會社法案
一、倉庫業法案
一、アルミニウム業法律案
一、通信事業特別會計法案
一、滿鐵增資及之に伴ふ關係法律改正案
一、東拓外債爲替差損金に對する政府補給案

春耕資金融通請願に
韓雲楷省長來京

〔チチハル五日發國通〕黑龍江省韓雲楷氏は兵匪水災に惱み拔き疲弊の極にある江省内住民救濟の爲め春耕資金一

ハルピン水害
損害二千五百萬圓

〔ハルピン五日發國通〕傅家甸の水災被害調査のため組織された特別委員會は十一月から三ケ月に亘り鋭意調査の結果この程完了したが、その發表による被害高は二千五百萬圓に達し、その內譯は次の如し
△商人側の損害（商品五、〇〇三、〇二四圓、穀物八八二、一五〇圓 財產衣類一一二八一、六三〇圓、田畝二一九一三、四九二一圓、防備費一、一三三、九一四圓、家畜一二二四、四九四圓、營業不能による損害其他六〇六

七七五圓 避難費用二一九、六〇六圓、現金二〇三、五五七圓、其他五六、〇五〇圓）
△一般住民側の損害（家屋の破壞四、九三九、六〇〇圓、財產衣類七、七五九、六〇五圓、現金六四八、六六四圓、避難費用一、〇九一、八〇〇圓、總計三四、九三二、三四三圓）

日本郵船擴張

日本郵航では今春早々船舶界の促進を計るため遞信省に助成金下附申請をする事となり最初の建造計畫四隻をやめ、海運界に活況の持續を見越し二隻を追加し六隻變更した。船形は六隻共總噸數七千三百噸の一萬噸型純貨物船で最高スピード十八ノツト以上

韓省長入京

重要要務を帶びてチチハルより來京の韓黑龍江省長は夫人同伴五日午后三時三十分新京飛行場に到着したが、氏は初めての夫人に上空から見た首都新京を紹介すべく特に露國より購入した二人乘ブスモス機で約十分間に亘り輕快なる空中散歩を行ひ飛行場より自動車で宿舍越吉春に入つた

野菜相場
新京市場小賣相場表 二月六日「菜果之部」

種別	値段	種別	値段
白菜	八 四	菠蓮草大陸物	[illegible]
サツマ芋	四 三	里芋	[illegible]
山芋	一〇 〇八	赤芋内地	[illegible]
ワクチ芋内地	[illegible]	牛蒡	[illegible]
蓮根	[illegible]	白大根「大連」	[illegible]
丸大根	〇六	赤大根	〇六
玉葱	〇八 〇九	人參	[illegible]
生姜	[illegible]	ウド	[illegible]
ワサビ	[illegible]	内地葱	[illegible]
玉菜	〇五 〇四	カブラ 大 小	[illegible]
馬鈴薯	〇三 〇二	水菜 同	〇八
ユリ子	[illegible]	ミツ葉 大 小	[illegible]
セリ内地	一五	ワケギ内地	〇五
春菊大連	〇三	胡瓜内地	[illegible]
林檎	[illegible]	内地梨	[illegible]
天津梨	[illegible]	ミカン	[illegible]
テーブル	四〇	西瓜	二〇

洋帳簿 各種製本專門
三笠町三ノ九
三省堂製本所
電話三三三四番

怪人凱歌（百三十九）
（舞上演 映畫化）須藤鐘一 （畫）瀧 秋方

大道易者（二）

「もし、見てあげませう。身の上判斷、一生の運勢から、待人、うせもの……」

老易者石川眞學は、相手を氣安く寄つて來させるやうに、笑顔で斯う云つて手招ぎした。

「どうぞ、お願みいたします」

女巡禮は菅笠を脱いだ。髮を引つめに結ひ、手甲をキリヽとかぶつてゐた。

「よろしい。ちよつとお待ちなさい」と、易者は筮竹をとつて、さらさらと揉み、うんと呼吸をこめてパツと破り、ペチ〳〵と音立て數へては算木を並べかへる。斯くすること兩三度、老易者石川眞學の眞心こめた卦は立てられたのである。

彼は靜かに筮竹をおいて、おつと相手の顔を見入つた。此の時、笑顔で呼びかけた、さつきの面影などは微塵もなく、人の運命を豫言する貴き使命にふさはしい、嚴かな其の眼なざし、其の顔容。

女巡禮は、覺えず面を伏せた。

「此の卦はな、恒の咎无咎（恒は亨る、咎めなし）利貞（ただしきに利し）利有攸往（往くところあるに利し）といふのぢや。そして更に振恒凶（恒を振るは凶也）と戒めてあるのぢや。つまり、之れまで通りのことを、正直にやつて行けば、きつと末に運が開ける。妨道に反れたり、停滯したりしてはいけないといふのぢや。尙は振恒凶といふ戒めは、よく〳〵心にとめてお守りなさいよ。――いくら努め勵んでも、どうも面白くないと云ふので、道を新しく選ぶのはよろしくない。凶であるといふのぢや。凶とは字の形の如く、自ら穴を掘り、兩足を突込んで其の穴に陷ることなのぢや」

老易者の說明は至つて抽象的であるが、それでも女巡禮は熱心に耳を傾け、うなづきながら聞いてゐた。

「あの、少々おたづね申してもよろしうございませうか？」

女巡禮は、おづ〳〵とたづねた。

「さア〳〵、何なりとおきゝなさい。今の卦によつて、何事でも判斷してあげませう」

「實は、わたしは長い間、人を探してゐるものでございますが、その探す人は、まだ此の世に生きてゐるのでございませうか。それとも、もはや死んでしまつたのでございませうか？」

女巡禮は息をのんだ。瞳ひつめての尋ねである。

「されば……見うけるところ、中々苦勞の多い方ぢや。お探しになつてゐるうちには、きつと再びめぐり會はれませうぞ！」

「え、それでは、あの、まだ生きてゐるのでございませうか？」

女巡禮は重ねてたづねた。

老易者は、暫し考へた後、[illegible]を以て云つた。

「お待ちなさい。それほどの大事なら、念のために、わしがもう一度卦を立て見て進ぜよう」

斯う云つて、石川眞學は改めて筮竹を握つて瞑目した。

やがてさら〳〵と揉んで、パツと破ること前の如くして、彼ち又一つの卦を立てた。

有魚臨草池　蹉跎入波濤　驟中須有困　先凶後榮勞

「御安心なさい。やはりおたづねの方は生存してゐられるぞ！卦の秘は水の涸た池の魚のやうな災難に遭つたのが、遂に躍り上つて大海の波濤に飛び入つた形ぢや」

「え、大海の波濤に……」と、女巡禮が驚くのを、易者は押し止めて、

「なに、大概ではない、魚ぢや。魚が波濤に入るのは、つまり危險を脱れた意味、それから或る人の助力を得て、末には運が開けるが、當分のうち、まだ暫らく苦勞せねばならぬといふのぢや。――」

「ありがたうございます」

斯ういつて丁寧に腰をさげた女巡禮の淋しい面に、此の時、ほのかなのぞみの光りがさしそめた。

すると、前に皆の面影が、瞳につたやうに生々として來たのを、よく見ると、彼女は意外にも、菅て廣州白龍村の靜寂寺から西國巡禮の旅にのぼつた吉本喜美子であつた。

大阪商船出帆
門司、神戸（大阪）行（短偶數日午前十時出帆）
うすりい丸 二月八日
亞米利加丸 二月十二日
うらる丸 二月十四日
はるびん丸 二月十六日
香港丸 二月十八日
ばいかる丸 二月廿二日
切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）
專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店
大阪商船大連支店

日日案内
三行 一回金五十錢
被展度 一回金三十錢
五行 一回金八十錢
十行 一回金一圓五十錢
姓名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

質は三浦屋
貸出勉强、保管確實、
洋服類各種揃ひました
破格提供
新京祝町三丁目三（開花前）
三浦屋質店
電話三七七五番

急告
換張 替 新調
迅速、叮嚀
大勉强
長春東二條通十六番地
交換堂 青井表具店
電話三四六四番

▲職業紹介 無職ニ困窮シタル者ヲ救濟ス並ニ求人求職者ハ無料紹介ス
新京勞動保護會

紙函 製造
大經路一五
長野商會
電話三四九八番

印刷
新京朝日通り
三友社
電話二四二八番

都山流 尺八指南
初心の方歡迎す
師範 西田方山
（ヤマトホテル裏）

圖案
〇一般廣告圖案
〇背景圖案其他
富士町六ノ二
萬合公内
ヒカル廣告社

滿洲國政府公報取扱
東朝、大朝兩新聞計購
行物一切
大阪 東京 朝日新聞販賣所
大滿蒙新聞
朝日會
栃尾新聞舖
東一條・二一
電話二三四二番

新京の青柳
▽簡易 輕便を主として調味全く優越せり
▽唯、顧客の求めに應じて常に期にす 毫も酒肴を强ず
▽常、に魚菜の新鮮なるを選び只管價格の底廉を期す
▽青柳、獨特の鯛すきは首都新京に既に定評あり
▽芳醇薰 り高き菊正宗の一酌は錦上更に華を添へ所謂青柳の
▽春宵一刻價千金
味覺の王者
青柳の鯛すき
御宴會……に
御淺酌……に
御會食……に
御愛臨の程伏して御願申上ます
食道樂
青柳
祝町鮮銀北横
中央公館隣
電話三〇九〇番

內地三大都市
流行仕立上り
東京小林甚太郎
大連三島屋
吉野町二丁目北滿旅館横入
柳屋衣服店
電話三一五二番
洋服店製品販賣所

靴と鞄
無批判の道を行く同業界に沈默を破て立ち大長洋行が一九三三年劈頭に投ぜし巨彈
萬人均等しく渴望の的
見よ高らかに叫ぶ我等が躍進振を
大長洋行製靴部
大經路第三市場二十號
營業部
新京百貨店販賣出張所
日本橋通り日本橋詰
代表電話三七三七番
百貨店販賣部を御利用下サイ
外交員募集＝市內要保證人一名

和洋家具、敷物
窓掛、文房具
洋品雜貨、建築材料
新京日本橋通
品川洋行新京支店
電話二〇六二 二五九三番
本店 大連 支店 奉天

建築の設計と測量は
何ンデモ
親切ニ急イデ
致シマス
合資會社 三共建築事務所
新京三笠町丸新旅館內
電話三九三一番
建築技師 佐藤武夫

機械工具
土木用品
鐵道用品
暖房用品
建築材料
建築金物部＝新設
鳥羽洋行支店
新京曙町四丁目十四番地
電話二三二四番
本店大連
各品在庫豐富

鐵路幹綫
[illegible]

我主張を容認の委員會面目を保持
最終的妥協の基礎安定も
不穩當ではない

〔東京五日發國通〕杉村、ドラモンド兩氏新妥協案協議に關する松岡代表よりの請訓は六日夕迄に部分的にしか到着せず、その全貌が判然せぬため外務當局も公然の言明を避けて居るが、新提案がジユネーヴ電報の如く
一、和協委員會の任務に就ては交渉指導であるを交渉援助と緩和する
一、理由書を議長宣言とし、その末項の滿洲國主權に關する一項は現形のまゝとす、但し總會の意志を表示せずにリツトン報告引用の形式となす
この部分を包含するものなるに於ては十九ケ國委員會面目を保持、帝國の主張をも出來る限り容認せんとの誠意も見受けられ、最終的妥協の基礎安定して、必ずしも不穩當でないと見える

と同じでないことは勿論だが理由書を議長宣言とする結果帝國政府が頑強に反對してゐる理由書末項の滿洲國否認條項其他帝國政府の異議ある點について日本は自由に留保宣言を爲し得ることともなり、ことに全く絶望視された第三項により和協手續に對し、果然新なる希望が繋がれるに至つた

新請訓に對し外務省重要協議
新妥協案が有利と見や、樂觀視の當局

〔東京六日發國通〕四日の壽府帝國代表部と聯盟との折衝結果は五日午後外務省にその一部が到着せるのみで全部取揃へられるのは六日午前となる模樣である、よつて外務省では五日はアジア局全員登廳し壽府代表部より到着せる公報を刻々內田外相及有田次官等に報告すると共に軍部側との聯絡を取りつゝあり、帝國代表部の新請訓に對する態度に就ては六日中に更に外務省首腦部と軍部側との重要協議を遂げたる上、改めて態度を決する事となつたが、傳へられるが如き日支紛爭決議に關する杉村、ドラモンド兩氏の妥協案なるものが果して實際に十九ケ國委員會に對し今後有效に持ちかけ得るものなりや否やに關しては尙疑問視してゐるがその妥協案の內容が傳へられるが如きものたるに於ては我國に非常有利なりと樂觀してゐる

第十六條の制裁
宣戰布告でなければ適用されぬ模樣

〔ジユネーブ五日發國通〕四日の十九ケ國委員會で勸告案に關しても豫備的商議が行はれたが、松岡代表は總會報告と勸告案等を可決した後聯盟は第十六條の制裁規定に進む樣になりはしないかかゝる場合は憂慮に堪へぬと述べたので、これに對し委員の數名が第十六條勸告に關しては、實際の戰爭行爲をなした時に適用すべきで宣戰の布告なき戰爭行爲に關係ないから今後必ずしも自動的に十六條には進まないとして行く模樣である、委員から總會で報告とを可決の後日本が軍事行動を爲した場合聯盟の立場がどうなるかと疑問が出たが意見區々で纏らぬ模樣、從來日本を支持してゐた英國代表が、新提案は委員會の條件に合致せぬから速かに勸告案を審議する一派のリーダーとなつたことが注意される而し本日は勸告案の豫備的商議をしたのみ討議は月曜日具體的に行はれる筈

第三項還元の曙光漸く見ゆ
四日の十九國委員會

〔ジユネーヴ四日發國通〕我が最終回訓に基く日本案を審議すべき十九ケ國委員會は四日午前十時四十分から開催、前後二時間三十五分に亘り評議、內一時間は日本案審議に費やされた結果、現在の儘の形式では委員會として到底これを受諾出來ずと言ふに意見一致日本案拒否に決した、但し委員會としては尙規約第十五條第三項に依り和協手續交渉の餘地を殘し、昨年十二月十五日の十九ケ國委員會決議理由書案に
一、米露招請條項を削除す
一、理由書を議長宣言とし
これに關しては日本は相當の留保を附する事由を有すべし

決議案は形式を踏襲し
實質和協餘地を殘す

〔ジユネーヴ五日發國通〕確聞に依れば新方式は十九ケ國委員會の決議原案を形式に於て大體踏襲し和協の目的に於て、當事國の一方の國策を根本的に無視する滿洲國の現狀否認の如きは不穩當なりとの見地から、否認條項は削除せぬが全く書變へ、眞の和協の餘地を存する如く改め次にリツトン報告に就て短時間に書き上げられた記錄を一々金科玉條とする如き誤りたる先入態度の之に之を引用和協委員會の任務や權限についてもかゝる精神の下に修正を加へたものであると

十九ケ國委員會更に日本に抗議
和協の前途に期待す

〔ジユネーヴ四日發國通〕十九ケ國委員會は本日の會議の結果更に日本側に提議する事に決意した、委員會としての最後的妥協に對し日本政府の最も主要なる主張點を考慮に入れるものだとの見解から、日本政府も恐らくこれを受諾するだらうと期待し是によつて幾多法律上乃至事實上の困難を伴ふ第十五條第四項適用の冒險を回避するだらうと和協手續きの前途に期待を抱いて居る

六日の委員會
報告原則を審議

〔ジユネーブ四日發國通〕六日總開される十九ケ國委員會の主なる仕事は第十五條第四項に依る報告書第四部勸告の原則に對する審議の機綱だ、これと共に既に起草を終へた報告書第三部の審議及びこれか假採擇を是認すると觀られ今日も餘り多く論議しなかつた

我修正案要求の二點
第三項還元と
帝國外務省の觀測

〔東京五日國通〕四日の十九ケ國委員會は一應第三項に還元し、和協手續を續ける事に決定したが、右に對し外務當局は一月廿日の十九ケ國委員會のコンミユニケか、日本側より新提案を申出る場合、和協手續きに立返る事を聲明した關係上、儀禮的に還元せるものにて、今後の議長代理と事務總長と帝國代表との間に妥協折衝が試みられるが、果して我主張が容認されるか否かは疑問視される、尙ほ帝國政府の新提出の修正要求は左の二點に歸するものである
一、和協委員會の任務を日支間の解決交渉を幫助するに限定する事
一、理由書を議長の宣言とし、その末項の（滿洲における現政權の維持並びに承認は問題解決の所以にあらずと認む）とあるを昨年三月十一日の決議か又はドラモンド私案における如く抽象的文字に改む

この二項の修正を附し、日本がこの際十二月十五日の決議草案を受諾するに於ては和協に達し得べき旨松岡代表に通告するに決定した右は日本案

代表部再請訓
ドラモンド氏の新提案につき

〔ジユネーブ四日發國通〕松岡代表は四日十九ケ國委員會委員長代理ブールカン、事務總長ドラモンド兩氏と會見後杉村氏は一時間半餘に亘つてドラモンド氏と會見兼ねて要談せる日本案を提示し接衝に努めた、杉村氏ドラモンド氏會談によつて如何なる結果を得るや不明なるも杉村氏はホテルメトロポールに來り午後七時四十分より約一時間に亘り松岡代表其の他首腦部と審議したこれより先松岡代表は午後五時十五分より長岡、佐藤、松平氏等以下首腦部と松平氏の居室で協議しつゝあつたが右協議の結果、代表部は五日午前零時本國政府に請訓を仰いだ、聞知するに、右請訓は代表部がその主張を根本に於て讓らず、聯盟側と一致點を見出し得ない點に就いて或る程度の考慮を加へるものでこれは聯盟側にドラモンド氏が日本にこの案を最後としてやつて見ては如何と之に對して代表部に折衝の權限を與へん事を請ふとの意味のもので、即ち換言すれば代表部案の承認方を請訓したものである、右案の主要なる點は
一、聯盟の規模に出來る限り合致するため十二月の協議案を基礎とし、之れに十九條の修正を加へる
一、建議案第四項の聯盟調査委員報告書第九章に示された諸原則に基き云々とある後に情勢等の調和なる字句を挿入して、同報告書第十章の提唱なる字句を削除する
一、此理由書の末項即ち議長宣言の最後の句に二三の文字を入る
一、字句はそのまゝとするもリツトン報告はこれこれの事を言つて居ると單に引用する、即ち原稿全文をリツトン報告書よりの引用とする

滿洲問題に對する國民的決意表明
七日の擧國一致各派聯合大會

〔東京五日發國通〕聯盟の雲行險惡を傳へられて居る折柄、東洋平和の確保上帝國獨自の行動に出づる外ないとの信念を以つて政民、國民同盟、貴族院、在鄕軍人各有志鮮滿協會其他十數團體より成る滿洲問題擧國一致各派聯合會は來る七日午後一時四十分日比谷公會堂で緊急國民大會を開催、國際聯盟に於ける滿洲問題に關し國民的決意を闡明する事となつた

委員會のコムミユニケ
會議の經過を詳述

〔ジユネーヴ四日發國通〕十九ケ國委員會コンミユニケ本文は左の通りである
十九ケ國委員會はブールカン氏司會の下に本日會議を開いた、本委員會は起草委員會より提出された規約十五條第四項に基き總會に提出するに至ることあるべき報告書全般の成文並びに規約第十二條に依る審議促進事項各點に關する支那政府の要求及び日本代表部の提出した和親提案を接受した、委員會は日本の提案を愼重考慮した後此の提案の動機ともなれる精神はこれを多とする一方に於て、遺憾ながら右の提案は日本政府の希望に添ふ爲め既に修正された十二月十六日の十九ケ國委員會自身の提案すら根本的に相違し、且これ等は特に調査委員會の勸告を涉還に置いて第三項の下に和協手續に對し滿足なる基礎を提供するものにあらずとの結論に到達した、委員會は事務總長に對し、日本代表部が以上の見解を重大視し十二月十六日の提案に對し二項の變更を即ち和協委員會に非聯盟國の參加を招請する條項の削除及び十九ケ國委員會を代表し委員長が宣言すべき理由書に對し、兩當事國が留保を附する權利の承認を附し、十二月十六日の提案を受諾することが結果を成功に導く合理的機會を提供すべき唯一の基礎たると思はれると云ふ委員會の意見を表明せんことを要請した更に委員會は事務總長を通じて日本代表部に
一、第三項に基く和協手續きは總會が第四項に基く報告を採擇する迄は依然有效なる事
一、但し既に交渉が長時に亘つて居り且つ委員會が協定到達の爲め大なる努力を計つて來た事實に鑑み、委員會は一方に於て報告書の起草は繼續する必要ありとして居り且つ報告起草は比較的短期間に終結しその後に於て總會は直ちに召集し得るべきである
と說明する樣指示した尙ほ委員會は報告並びに勸告に關して意見の交換を開始した

松室大佐チチハル到着
岡村副長歸京し

〔チチハル五日發國通〕新任特務機關長松室孝良大佐は五日午前九時飛行機で着任した、一日以來當地へ滯在○○試驗委員長であつた岡村參謀副長齋藤大佐の一行は五日午前九時飛行機で歸京の途についた

總會は二月中旬

〔ジユネーヴ五日發國通〕本日の十九國委員會で總會は大體二月中旬召集すべしと云ふに意見纏つた

恩給法改正案
近く議會に提出

〔東京五日發國通〕政府の恩給法改正に就ては恩給局で鋭意改正案文作成中であつたが愈々大體の成案を得たので、今週中には閣議に上程しその決定を待つて議會へ提出する筈である

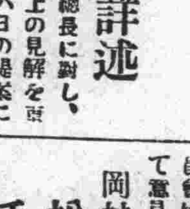
故秦豐助氏の告別式

〔東京五日發國通〕四日政友會幹部會に出席中腦溢血で斃れた前拓相秦豐助氏の告別式は七日午後二時より執り行はれる筈である

武藤軍司令官
元帥に奏薦されん

〔東京五日發國通〕侍從武官長の重任にある奈良大將の勇退並に軍事參議官及師團長闕三名宛勇退、眞崎、本庄、阿部三中將の大將昇進などに伴ひ相當廣汎に亘る大異動が行はる可く、三長官會議に於て審議決定される事となつたが、奈良武官長後任は滿洲事變に偉勳を樹てた軍事參議官本庄中將が大將に昇進して親補される事は略々確定と見られて居る軍事參議官の勇退は大將の最右翼關東軍司令官武藤信義氏を除き、右翼より二三名が勇退の模樣で、某大將は已に陸相に辭意を表明したと傳へられて居る、武藤大將は七月十五日の大將停年滿期七月の異動では同大將の元帥奏薦問題が起ると見られて居る、眞崎次長は大將昇進後も特別の御沙汰で次長に重任、阿部臺灣軍司令官が若し軍事參議官に轉補されゝば、後任には松井石根中將又は第十四師團長松木直亮中將が推される模樣で、同時に師團長からも二三名の勇退を見る事になつて居り、その後任としては敎育總監部本部長香椎浩平中將、砲兵監畑俊六中將、陸軍大學校長、牛島貞雄中將、陸軍省整備局長、林桂少將等が推されて居る今回の異動は從來の陸相の人情主義による人事停滯に對して部內の不平が多いため人事刷新に如何なる手腕を振ふか注目されて居る、三月の異動に於ける進級の主なるもの範圍の外左の如し
參謀本部第一部長古莊幹郎、陸軍士官學校長稻垣孝照、第十四師團司令部付少將島永太郎、臺灣軍參謀長少將淸水喜重、陸軍步兵學校敎育部長少將香月淸司、陸軍自動車學校長少將飯田恒次郎、騎兵第三旅團長少將小瀨源助
以上中將に各々昇級す

〔東京五日發國通〕本春三月の陸軍定期大異動に昇進內定せるもの左の如し
聯隊長步兵大佐岡原寬、近衛師團司令部附東洋大學服務步兵大佐山內六郎、步兵第二十八聯隊長步兵大佐石井豐吉、步兵第七十八聯隊長步兵大佐山縣樂水、步兵第二十六聯隊長步兵大佐佐藤正、步兵第七十三聯隊長步兵大佐鶴見駿太郎、陸軍步兵學校敎官步兵大佐石原紀一、仙台陸軍幼年學校長步兵大佐中居武三、步兵第九聯隊長步兵大佐中村半之助、臺灣步兵第一聯隊長步兵大佐仁禮精粹、本鄕聯隊區司令官步兵大佐吉村淸司、獨立守備隊步兵大佐秋山愼、步兵第三十五聯隊長步兵大佐德井外次郎、近衛步兵第四聯隊長步兵大佐伊丹政吉、陸軍省人事局補任課長大佐磯谷廉介、陸軍省高級副官騎兵大佐飯田貞固、陸軍省兵器局重砲課長砲兵大佐林淸之介、近衛師團兵器部長砲兵大佐橫尾則義、工兵第六大隊長工兵大佐細田四郎
右各少將に昇進
第三師團軍醫部長一等軍醫正寺師義雄、陸軍軍醫學校部員三木良英
右各陸軍軍醫監に昇進



（寫眞は上＝武藤大將　下＝本庄中將）

滿洲を感じる

朝鮮總督府事務官　堂本貞一

△宣傳班

車中、乘り合せの客には軍人が多い。それが孰れも細身の指揮刀ならで、革覆いした軍刀を携へて居られる。驛、其の他至る處々々には守備の衛兵が立つて居り、武裝の警察官が徘徊してゐる。これあるが爲めに、旅行も安心なのであるが光景、轉た物淒い感がないではない。雞冠山驛で軍裝はして居るが兵隊さんとは物腰しの異つて見える一團の人々が、大きな重い荷物をかゝへて忙しそうにホームを出て行くのを見受けた。聞けば宣傳班の一々であるとのこと。あの大きな重い荷物は宣傳ビラである。宣傳ビラには諭告風のもの、繪圖入りのもの、スローガン式の文言を描いたもの等各種のものがあつて、滿洲國建國の所以、皇軍の眞意、王道政治の眼目、逆賊反滿抗日の徒に與すべからざること等を知らせる爲めのものである。事實、沿線から少し奧へ這入ると、未だ滿洲國建國のことを知らぬ連中が相當あるとのこと。其處へ色々と逆宣傳をするものもあり、脅えて居る民心を安定させることは仲々の難事であらうと其の勞苦を察した。關東軍司令部の謀の第四課で新聞、通信、宣傳等の元締めをしてゐた。之等、宣傳班の人々は關東軍に屬し、軍と行動を共にし、討伐した後からすぐと宣傳ビラで眼から、講演で耳からと地方部落民に歸納を示すのを任務としてゐるのである。三角地帶討伐の際、戰鬪慘烈を極め、大隊本部に在つた某宣傳班員は敵彈を蒙つて負傷した。しかも勇敢な同人は上官の慰諭勸告を拒否し自ら繃帶を施して隊と行動を共にし戰鬪終熄するや「これからが私共の大切な任務を遂行する時です」とて、その儘、直ちに活動を續け、其の任務に忠實であつて身を省みない精神魄は戰鬪員に劣らぬとて隊長以下を感激させたとのことである、實に、此の人々は所謂政治工作の先鋒とも稱すべきにある王道政治の宣布と云へば、奉天で乘る自動車の車体に大きく「奉舜再現」と書いてあるかと思へば、電車の車體にも「仁政誰れか悦ばざる、德治誰れか服せざる」と大書してあると云ふ工作。私は、これを見て胡曾の詩を思ひ出した。「舜を詔とし堯を祭とせば自ら太平、秦皇何事ぞ蒼生を苦しむ。知らず禍の蕭墻の內に起るを。虛しく築く、防胡、萬里城」今や、滿洲國王道政治の光りは熱河省境にも輝き、完全に萬里の長城をも照らすに至つた。慶すべきことである。

△奉天へ

奉天に近くなると山がなくなつて、地勢、濶く平原が展開して來る。枯草、楊柳、眼も遙かに連なつてゐる。水の涸れた河床が耕地を削つたまゝの姿で凍結してゐる。自由に曠野を活きて流れる夏の水が偲ばれる。僅かに堆たかく起き伏す丘はすべて過ぐる日露の役、師戰の跡であると。午後一時奉天着、大連から乘る新京行の特急列車「はと」を待つまで二時間餘りの時間がある。新義州時代の舊知增淵憲兵隊長と久闊を叙し、晝餐を御馳走になりながら杯を擧げて健康を祝し合び滿洲事情の第一課を聽いた午後二時十五分、奉天を後にす。

寫眞でおなじみの護國塔が見える。悠々として數頭匹荷馬車が縹渺々たる馬夫に惹かれて野道をゆく。

左の方、全く碧い海である。地平線の彼方まで、一望千里の本原である。

關東軍交通監督部の星野さん朝鮮の鐵道局に居られ大村滿鐵下と一緒に來られたあの星野さんが同車。右の方を指さして說明して下さる

鸚籠

□杉村、ドラモンド兩氏によつて作成された新妥協案、我に有利なりと觀測さる、更に一段の緊張を要するの秋！

□議會後の政變來を見越し所謂政界の惑星連りに動く、どうもこの種亡者どもの始末には困つたもの

□獸ペストで斃れた牛肉を鬻ぐものあり、無智ならば救ふべし、不德漢なら斷乎處分すべし

□藝妓試驗ここに完全に終了、未熟者もあつたが全員試驗パス、ちよつとくすぐつたいやうな氣もする

人事往來

◆李桂林氏（中東路警務處長）同上
◆富岡大佐（關東軍兵器部長）五日午後四時二十分南行
◆林工兵少佐（鐵道第一聯隊）五日午後四時三十分吉林へ
◆恭親王　五日午後七時五十分來京
◆黃孝寬氏（恭親王秘書長）同上
◆艾適芳氏（中東鐵路理事）同上
◆吉田大將（關東軍顧問）五日午後十時南行
◆杉本中佐（關東軍司令部）同上
◆橫山大佐（關東軍司令部）同上
◆淸水課長（關東廳土木課）同上
◆宮地一元氏（前地方事務所社會係主任）六日午前九時開原へ赴任
◆栗林前地方事務所公費係主任　六日午前九時營口へ赴任
◆兒玉常雄氏（航空會社副社長）五日午後來京六日午前九時大連へ
◆島一郎氏（黑龍江省總務廳長）五日夜來京國都ホテルへ

弊路吉林敦化間第一、第二旅客列車及吉林蛟河間第六一、六二混合列車ノ着發時刻ヲ來ル二月十日ヨリ當分ノ間左表ノ通リ變更致シマス

下リ	第一列車 旅客	第六一列車 混合
吉林發	三・〇五分	八・三〇分
蛟河着	五・一〇	一一・一〇
蛟河發	五・一五	蛟河止
敦化着	八・三〇	

上リ	第二列車 旅客	第六二列車 混合
敦化發	七・〇〇分	
蛟河着	九・四七	
蛟河發	九・五三	蛟河發 一六・〇〇分
吉林着	一二・三五	二〇・四〇

因ニ第一第二旅客列車ノ吉林着發時刻ハ現行通リテアリマス尙各中間驛着發時刻ニ付テハ最寄驛又ハ弊局運輸處貨務課ニ御問合セ下サイ
大同二年二月四日
吉長吉敦鐵路管理局

外交員募集
履歷書携帶本人來談
大連新聞新京支社
中央通十三番地

寛城子の乳牛九頭　獸ペストでたほる
斃死牛を賣捌いた模樣で　當局嚴重に警戒す

寛城子中東鐵路管理局官舍六十三番地露人ネホロシユ方飼育中の牡牛三頭中一頭は三日午後五時頃突然斃死した、直に寛城子派遣獸醫フリキチエフ氏の診斷の結果、獸ペストと判明した、續いて同日午後六時頃同地居住リンマク方飼育の牡牛四頭中一頭が斃死したため、これ又前記醫師の診斷の結果同樣獸ペストと判明した、さる一月二十三日頃同附近部落の牧場の乳牛六十頭中九頭が斃死したことが判明し、前後の推察によると右九頭が獸ペストにて斃死傳染したものと見られてゐる、右九頭は斃死するとともに新京城內屠殺場に運搬し、市中に賣出された模樣で牛肉を食ふことは危險にて、所轄新京總領事館警察署では滿洲國關係と打合せ、嚴重調査を行つてゐる

ペスト牛の肉を喰ふと肉中毒になる
行商人の肉は買はぬやう

右獸ペストで斃死した牛肉を食ふた場合人間にはどんな害があるか屠畜場の牛喲獸醫は語る

別にペストが人間に傳染するなどといふことはありませんが、食ふと肉中毒にかゝります、附屬地の方では絕對賣らせぬことゝなつてゐるが、附屬地外の方は管轄違ひでなんともならない、故に行商人の肉は絕對買はぬことが最も安全です

香しからぬ話
滿鐵病院大入滿員　これから尚多くなる

奠都以來人口の激增と共に滿鐵病院の患者も增加の一路を辿り、入院患者は昨年來滿員續き、現在の六病棟では到底收容しきれず文字通り常に百二十パーセントの詰込みで從來類別されてゐた內科病棟、外科病棟、婦人科病棟等こんな區別や贅澤は言つて居られず全くごつた返しに混入の有樣ばかりで、これから三四月の春に向へば益々殺到の傾向を辿るらしいが、然しこの病院難緩和方法は未だ決定を見てゐない模樣である、現在患者は二月三日現在で左の如きもので

入院患者二三七名

△第一、二病棟（從來內科病棟）內科三二名、外科二一名小兒科六名、耳鼻科二名、

△第三病棟、特種婦女（藝娼妓）三〇名

△第四病棟（傳染病棟）內科二六名、小兒科二六名、耳鼻科五名、計五十七名

右內譯　腸チブス三名、赤痢四名、猩紅熱二二名、其他一九名

△第五病棟（從來の一般婦人科病棟）內科一名、外科三二名、小兒科一〇名、婦人科一九名、耳鼻科四名、計三七名

△第六病棟（從來外科病棟）內科二一名、外科三九名、小兒科二一名、耳鼻科一〇名、眼科一名、皮膚科一五名、齒科一名、計七〇名

而して右入院患者を人種別にすれば

日本內地人　男八八名、女一〇六名、計一九四名

朝鮮人　男四名、女七名、計一一名

滿洲人　男二八名、女四名　計三二名

外來患者六八一名

內科七〇名、外科七九名、小兒科五二名、特殊婦人八三名、一般婦人科三〇名、耳鼻科一二一名、眼科一〇七名、皮膚科九七名、齒科四二名、計六八一名

右人種別內譯

日本內地人　男三二三名、女二七六名、計五八九名

朝鮮人　男一六名、女一三名、計二九名

滿洲人　男三五名、女二五名、計六〇名

外國人　三名

四平街にも三人組の強盜
金とフトンを强奪

四日午後八時半頃四平街賓泉街三十三番地朝鮮人李斗浩方に三人組の滿人强盜押入り家人を拳銃にて脅迫し李の頭部を棍棒樣の物にて毆打混倒させ大洋二十圓と絹ブトンを强奪何れかへ逃走した、急報に接した、四平街署では直に非常召集を行ひ吉田司法主任以下總動員現場に急行各要路に捜査網を張り嚴重捜査中

雪の卷（八）

きのふの藝妓試驗
みんなが合格
少々は怪しいのもゐたが　そこは粹を利して

既報、新京附屬地內の藝妓試驗は六日午後零時半から料亭八千代館樓上の大廣間に於て

〓施行〓

された、この日日頃鍊えた腕前を試さんものと定刻前からつめかけて來た各料亭の紅裙連三百十四名は、控室でごろく胸を押えて我が出番遲しと待ちかまへてゐる愈々定刻になるや審查委員長瀧竹三氏、同委員吉本武五郎、楠野權一、齋藤定、藤原理一、宗野嘉衛門、吉田泰三、田中助太郎の諸氏料亭主人公及齋藤保安主任、門田警部補が立會之にズラリと居並び、之に技藝委員野門カズエ（千太郎）山下房野（六榮）本田フミ、小田ナヲエ（吉彌）赤司キク（千代喜）等技藝專門家を加へ嚴密なる査定をなした、受驗順序は千鳥、水月、泰東、曾我乃廼、八千代、玉川、南海、柳屋、千歲、永樂、曙、時雨、開花、壽、錦、松島、嬉野、大吉、新杵、三浦屋、大辰一力、やよい、梅月、すみれ、夢乃廼、幾代、美人樓、住吉二十九軒で三百十四名の受驗者はさしたることもなく

〓終了〓

した、なほこの內約二十名の稍々技倆の未熟なる者があつたが、不合格の點迄はゆかず、全員無事合格榮冠を擔つた、最初の試驗としては非常に好成績であつた

紀元節には兵隊さん萬歲
とても大した御馳走

二月十一日は紀元二千五百九十三年に當るので關東軍では在滿將兵が陣中にて佳節を有意義に祝する爲、大祭日に因んだ御馳走をする事となり、その用意に忙殺されてゐる、その御馳走は

赤飯（精米又は糯米一合九勺小豆三勺）吸物又は茶碗蒸、く鯛の鹽燒又は煮付（五十匁）つま煮鷄又は牛豚ゴボー、コンニヤク又はカツレツ、スルメ、勝栗、キントン（罐詰）漬物、押菓子、蜜柑二ケ、酒一合で兵隊さん萬歲である

飛行隊で空爆演習

飛行〇〇〇隊では六日から向ふ十日間毎日午前八時から午

陶家屯南方に五十名の騎馬匪賊襲來

四日午後一時卅分頃陶家屯驛南方約四支里（三號西畓部落）に騎馬匪約五十名（匪首不明）

ハルピンの銀座にギヤング現る
手榴彈に通行人重輕傷を負ふ

〔ハルピン五日發國通〕ハルピンの銀座キタイスカヤ街モデルン旅館內の支那人兩替店張佑臣方へ昨夕人の出盛り時七時四十分頃若き三人組のロシヤ人强盜押入りピストルを突きつけ有金六十元を强奪逃走せんとしたので店員は附近の警官を呼び共に追跡對次馬もこれに加はり大騷ぎを演じた、これが爲め强盜はまつた賊は手榴彈三個を投げつけ追跡者のひるむ隙を窺つて郊外へ姿を消したが、お手榴彈の爲めに通行人ロシヤ人數名重輕傷を負つた

丁超が新京で歸順裁判を受く
法廷にマイクロフオーンを設置

〔ハルピン五日發國通〕昨年一月ハルピンを逐はれて以來東部國境賓淸に立籠り、一王國を建設蟠居して居た丁超も一度皇軍の討伐に會するや歸順し、佳木斯の飯塚支隊に保護されて居たが、明六日午后三時同地より飛行機にて夫人同伴來哈するが、丁超は直ちに新京に護送され、滿洲建國の大義に則り、歸順裁判に附される際で、その際は法廷にマイクロフオーンを設置し公平な裁判情況を滿洲日本及支那本部に放送する筈である

打通線の橋梁爆破

〔打虎山五日發國通〕五日午前一時三十分頃打通線泡子郭家店間の鐵道を破壞すべく一團の匪賊襲來し第四十九號橋梁の橋桁二本を爆破し逃走した向は詳細な爆破狀況については電信電話不通のため不明であるが被害は些少の見込、右爆破の急報に接した當局は午前九時打虎山驛より裝甲列車及修理列車を急派し復舊工事に着手せしめた

十月からの黑省內投降匪

昨年十月から本年一月までに黑龍江省內で投降した匪賊の主なる者は次の如くである

▲匪首　李雲集
投降前の蟠居地　綏化
匪賊數　二千名
銃器　一千挺
馬匹　二千頭
投降月日　十月
投降後及現在の狀況　步兵第四團に改編其他は全部歸農

▲匪首　吳耀中
投降前の蟠居地　訥河
匪賊數　二千名
銃器　八百丁
馬匹　千五頭
投降月日　十一月
投降後及現在の狀況　銃器馬匹所持者は步兵第八團に改編他は解散

▲匪首　才鳳洲
投降前の蟠居地　巴彥
匪賊數　五百名
銃器　四百丁
馬匹　五百頭
投降月日　一月
投降後及現在の狀況　一部は地方警備隊へ改編他は歸農

▲匪首　南廷芳
投降前の蟠居地　德都
匪賊數　一千名
銃器　六百丁
馬匹　一千頭
投降月日　一月
投降後及現在の狀況　匪首南廷芳歸農し銃器馬匹所持者は地方警備隊へ改編他は歸農

△匪首　才鴻猶
投降者の蟠居地　興隆鎭
匪賊數　五百名
銃器　五百丁
馬匹　五百頭
投降月日　一月
投降後及現在の狀況　騎兵第二旅に收編

新京街頭風景
モダン女を拾ひ財布は空に
エスさん失敗の卷（J）

ふと眼をさましたエスさん、服を着たまゝ寢床の中にもぐつてゐたのだつた、例の七輪神の象徵してあるクーズからオアシスをつまみ出して來るいつぷく、眼も頭も冴へて來るとゆうべからの出來事が走馬燈のやうに次から次へおもひ出されて來た、精養軒のボックスにおさまつて、チビりくやつてるうちに被つてた帽子をうしろのボックスに落し、あらツと嬌聲がしたので驚いて拾ひに覗きこむとそこに一人さみしさうにカクテルの盃を眺めてゐる斷髮洋裝の若い婦人

×××

たいそうお元氣ですわねえ、と笑ふ。こいつア話せさうだと思つたので即座に、あんたは淋しさうですね、お一人ぢや、待つてる人なんかありませんのよ、始めて來ました土地でおちかづきもなし一人ぼつちや淋しくてしやうないからこんなところへ出て來ましたのごいつしよに願へれば、さいふやうなことで、いつしよになつてゐるさ。なかくその婦人話せるので、すつかり共鳴しちやつて

×××

さアこれから新京のカフエー巡禮をしませうよと誘はれてやつまんないでせうこつちへいらつしやいませんかどなたかをお待ちあはせになるんでなかつたらと醉つてゐるから大膽にまた舌も滑らかだ

×××

のを幸ひ、最初は自動車で廻り始めたが、しまひには面倒臭くなつて自動車を拾し、二人で肩に手をかけてフーラフラ、どこをどういふぐあひに步いたかはつきりおもひ出せないが、恐らく戶別訪問が完全に果したらしい

そこまで考へて來ると金をどうしたらう無茶なことをして今朝あたり尻が來たら歡喜の一夜の想出が搔き亂される、さ、ポケツトを探ると財布、あつたが中身はカラ、勘定請求の患ひはまぬかれたものゝいゝ氣になつて女の御機嫌奉仕をやり過ぎた悔が寿々と胸に迫り、二日醉ひが俄にひどく身もこたへて來た

恭親王來京

五日午後七時五十分着列車にし恭親王は黃孝寬氏外二名を帶同七日の萬壽節に列席する爲大連より來京した

打通線の

後二時から空中爆擊演習を開始するから一般市民は其れに驚ろかぬ樣にされたいと

ロシア通の原分隊長着任

過去四ケ年間滿洲唯一の露都市ハルピンに在つて敏腕を振つて來た原憲兵少佐は今回在新京憲兵分隊長に榮轉多數官民の出迎を受け五日午後三時卅九分着の列車で着任した、原少佐は往訪の國通記者に語る

露支國交の復舊によりロシア共產黨が北滿に於て潛行的活動を開始したとの說はあるが果してどの程度の活動を開始したか眞相は捕捉し難い、この程ハルピンで在滿露國領事會議が開かれたが、その內容は不明だが滿蒙に於ける政局の變遷に伴ひその都度何も重要會議を開く際でもなからうが、對滿政策の根本方針決定の要はある事と推測される、東鐵督辨李紹庚氏が今ごろ同車しで來京したが、李氏の來京の目的は溥儀執政萬壽節に祝意を表する爲めで、他意はないとの事だ昨夏の北滿にかける未曾有の水災復興事業は平田顧問、其他關係者が一致協力着々復興の步武を進めて居る、着任の感想といつても別に取立てゝ言ふ程の事もないが、新京は何といつても皇軍各機關の所在地であり、又新興滿洲國の首都であり、滿洲國のため治安の維持は刻下の急務でこの點に就いてはベストを盡したいと思ふ云々

因に原分隊長は富士屋旅館に投宿した

陶家屯

掠奪し、土民と交戰約廿分、匪賊は黑色火藥を以て盛んに放火戰鬪せしも土民の猛烈な攻擊に遭ひ、遂に南方に逃走した、尙午後二時卅分陶家屯驛一支里の部落附近にあゝ燃料にかゝぜの者あり、詳細は不明ならも右匪賊の所爲と思はれる、最近匪賊の密偵附屬地に侵入の形跡あるため同地では警戒を嚴にして居る

撞球選手コクラン
世界選手權獲得

〔シカゴ四日發國通〕世界的撞球選手として有名なサンフランシスコのウエカー、コクラン氏は四日夜スリー、クツシヨン撞球選手權試合の最終戰に於てミズリー州のセダリア、レートメン氏を卅八球目に五十對卅三で破り、一九三三年度世界スリー、クツシヨン撞球選手權を獲得した

キクチ寫眞館移轉

キクチ寫眞館（館主菊地忠志氏）は今回日本橋通り大和洋行階上へ移轉した、電話は呼出三七〇四番三七〇五番である

花街　サシミ好き　南海の淺香クン

この妓はほうづゑついて何を考へてゐるんでせうか？、彼氏のことでせうか、あの人この二三日音沙汰なしだけどひよつとしてどこかで浮氣をしてゐんぢやないかしら、だけどあの人にかぎつてそんな薄情なまねはしないとは思つてゐるけれど……こいふやうなことなのかしら

×

それとも今日市場へ行つた時見たマグロ、あれをオツクリにしてさ、あぶら味の多いサシミを思ひだして口中に湧くツバを飲みこんでゐるんぢやないでせうか、ちよつと變でせう、彼氏とサシミとあまりにそのならべ方が、然し彼女がねてもさめても忘れられないのはサシミの味と彼氏のことらしいのです

×

馬鹿にしてやがらア俺とサシミとさいつしよにするやつかあるかと彼氏フンガイするかも知れませんが實際、彼女、南國の淺香姐さんはサシミが大好物なのですさうな、生れは長崎、もと千鳥に居た花丸、あの妓、似たとてゐるがあるでせういかゞ

映画だより

長春座は七八の兩夜松竹映畫を聯盟社が提供するプログラムは尾上榮五郞高田浩吉浦波須磨子共演の忠彌行狀記栗島すみ子主演街のルンペン等で入場料は大人九十錢、學生軍人三十錢、小人二十錢例によつて完備した和洋樂の伴奏であると

吉凶禍福

△市內中央通二二內山忠志次
出生（五日屆）
女京子　一月二十日午前二時二十分出生
△市內高砂町二丁目十番地附高滿長女京子、一月二十九日午後四時生

ラヂオ

七日（火）奉天
奉天後五、〇〇　レコード　錢打　金銀相場商業通信社
新京後五、二〇　演藝
新京後五、四〇　講演　國際的危機に際して國人に告ぐ　協和會員　夏文運
東京後六、〇〇　ニユース　東京中央放送局編輯
新京後六、二〇　時事解說（滿洲語）氣象豫報及滿洲ニユース
新京後七、三〇　ニユース（英語）
新京後七、四五　ニユース（露西亞語）
新京後八、〇〇　ニユース（朝鮮語）
新京後八、一五　ニユース　氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
東京後八、三〇　時報
奉天後八、三一　講演　滿洲出征將士の給養品及慰問品に就て　關東軍倉庫長二等主計正　財部泉
東京後八、四〇　ニユース　東京中央放送局編輯

大松竹映畫の大衆興行　七日・八日兩夜
尾上榮五郞・高田浩吉・浦波須磨子・共演
忠彌行狀記
栗島すみ子　大熱演　オールトーキー
街のルンペン
獨自の和洋合奏　週間
聯盟社提供　長春座

萬歲　舞踊　民謠
出雲民謠の宗家特別出演
出雲くろ女丸拾
大合同一座　五拾余名
近日堂々來演
入場料も大衆料金
新京　某座

凄艶紅涙双（せいえんこうるゐじん）

（上篇）　鈴木彦次郎作　飛鳥久緒畫

（二〇〇）

「おい、松井、いよく明日は出陣だな、また大和守安定に思ふざま、血を吸はしてやらう。」

廿九日の宵だ、甲子松は、陣營を出て、滿天の星を仰ぎながら、僚友松井簾之進の肩を叩いてうそぶいた。

「おゝ、俺は明日こそ、命のつづく限り働くぞ何しろ寺島守備の際は、徒らに、右往左往してゐるのみで、切角の名刀に、血ぬらす暇はなかつたからな、そこへいくとさすが、君はえらいよ、朝日山では大した働きをしたさうだな、小天狗甲子松の名は、敵でも味方でも、素晴らしい噂だぞ。」

「なに、あんなこと、自慢になるか、――それより今町への敵は、主に長州兵だといふがほんとうかな」

「おゝ、三好重太郎が指揮官だといふから、大體、長州兵でかためてゐるだらうよ。」

「さうか、しめたぞ！ア明日こそ、めぐり逢ふことが、できるかもしれぬ。」

「えツ、なぜさ、だれにめぐり逢ふのだ。」

「ハツハハ……、とんだことを聞き咎められた、いや、俺には昔、同藩だつた星合といふ怨敵があるのだ、そいつがどうやら長州兵に加はつて、越後口へ參つてゐるはなしなんでな。」

「おゝ、さうかそれで、君は激戰中にもしきりにそいつの名を叫んで、出逢へ〳〵、と叫んでゐたんだな、大川隊長なぞ、一條はあくまで、大時代な男だ、まるで源平合戰のつもりで戰かつてゐると言つてわらつてゐたぞ」

「フフフフ……、馬鹿にするなよ、だが、何しろ、噂だし、で、一向、碌な宛もないものだから、亂軍の間ぢやア、なかなか見付からぬ、だが、俺は、あいつにめぐり合はんうちは、まだ、死にたくない。」

「ほう、大變な執念だな、小天狗につけ狙はれた星合とかいふ奴こそ、とんだ災難だ……」

「あたりまへだ、怨み重なる奴を生かしておいて、むざ〳〵死ぬのはいやだよ、だが俺は、きつとそのうちに、出逢ふやうな氣がしてならん、いや、俺の一心からでも、かならず、出逢つてみせる。」

――甲子松は、冬路との誓いをわすれてはゐなかつた、雄馬への誓言は決して、いさゝかけんの一時逃れではない。

彼は、開戰以來、長州兵とみれば、脱兎の如く、躍り込んで雄馬の姿を夢中になつて、さがしもとめてゐるのだつた――

「一体、いつまで、星をながめてゐたつて始まらぬお互ひ明日をもしらぬ身だ、陣營にかへつて深く、別盃をくみかはさうではないか。」

「おう、酒か、よろしい大いにのまう」

酒と聞いては、相變らず、目のない甲子松、松井とつれだつて、營内にたちもどつた。

あくれば、五月三十日。――

軍議なつて、長岡勢は、愈々今町に向かつて、出陣した。

蒼龍窟は、全軍を二隊に分つた本道のけん制軍の壯士氣鋭を猛將山本帯刀がひきいて、坂下口から今町へむかひ、一方、間道をぬけて、安田口から敵の背後を襲ふ突撃隊をば蒼龍窟自ら指揮して、堂堂、進軍した。

だが、連日の大雨で、道々の堤防は、處々崩れ落ちており道中頗る難儀を極めたがただ一心、先日の恥辱をすゝがんと志す長岡勢は、いさゝかも屈せず、邁進また邁進。

新京日日新聞社
營業部
電三三〇〇番

けふの運勢　二月七日

火曜　甲辰　先勝　翼宿　舊正月十三日

●一白の人　忍耐が肝要なる日人と衝突せぬ樣にすべし　乙と庚と癸が吉

●二黒の人　人の事に就き間違ひ失費多し差控へるが吉　丁と辛と戊が吉

●三碧の人　他より申込まるゝ事は成るべく避くるに吉　丙と壬と癸が吉

●四緑の人　輕卒なる時は失敗を招く殊に商事は大警戒　丁と壬と癸が吉

●六白の人　運氣未だ充分ならざれども勵めば功ある日　庚と戊と亥が吉

●七赤の人　人言を容れ妄動を愼む時は大に發覺すべし　申と辛と亥が吉

●八白の人　平和を主とすれば諸事順調に運び行くべし　辛と亥と丑が吉

●九紫の人　午前は大吉なれども午後は何事も手控の事　丙と丁と戊が吉

流質品各種
洋服オーバ其他色々
質
本店大連
貸出勉強
保管確實
新京祝町二丁目七ノ四
奴すし東へ入る
博多屋長春支店

御待ち兼で
「御座いました」
最新流行形荷揃
各種フエルト、ゴム底
新京吉野町二丁目一四
履物各種
㊂小林履物店
電話二三四四番
輸入組合加盟店

新疊と上敷各種
表替と裏替
お電話を頂きましたら早速お見積りにお伺ひ致ます
日本一サカイ式疊床製作
新京東二條通崇德醫院西横
兒玉疊商店
電話二二九〇番

先ヅ健康
諸病氣は血液の不順より來ます血液の不順を治すには當院の血液循環療法にて健康を御保ち下さい
自宅治療に限り全身治療（七十錢）小兒治療二十錢にて親切叮嚀に治療致ます、是非一度御來院を御願ひ申ます
アンマ
オンシツプ
マツサージ
小兒はり
血液循環治療院
横山正二郎
新京曙町四丁目二番地
但し滿鐵病院南裏長春寺向側
呼出電話二九二三番

お待たせしました、弊店獨特の
『スターシユース』
これこそ理想の防寒靴です澤山着きましたから一時も早くお求め下さい
和洋雜貨
新京吉野町二丁目
廣春洋行
電話三〇五二番

食料品と雜貨は
市場の
日華洋行へ
配達は飛行式
電話三三四三
三八二五番

毛布　昨年六月値最底時の優良品豊富
眞綿布團　原産地より多數新荷着
春の帽子とネクタイ・肌着
Ⓗ
平本洋行
日本橋通り
電話二一五八番

新柄多數入荷
ガクブチトアルバム
輸入組合加盟店
乾寫眞館販賣部
吉野町二丁目
電話二三九〇番

新入荷
新ナラ漬、大根カス漬
守口大根漬、西瓜ナラ漬
市場　今田商店
電話二三三一番

羽根蒲團の
購買會を初めました
御加入を願ひます
御一報次第お伺ひ申ます
吉野町二丁目（北滿旅館南）
羽根蒲團製作販賣
山本商店
取次電話二三三一番

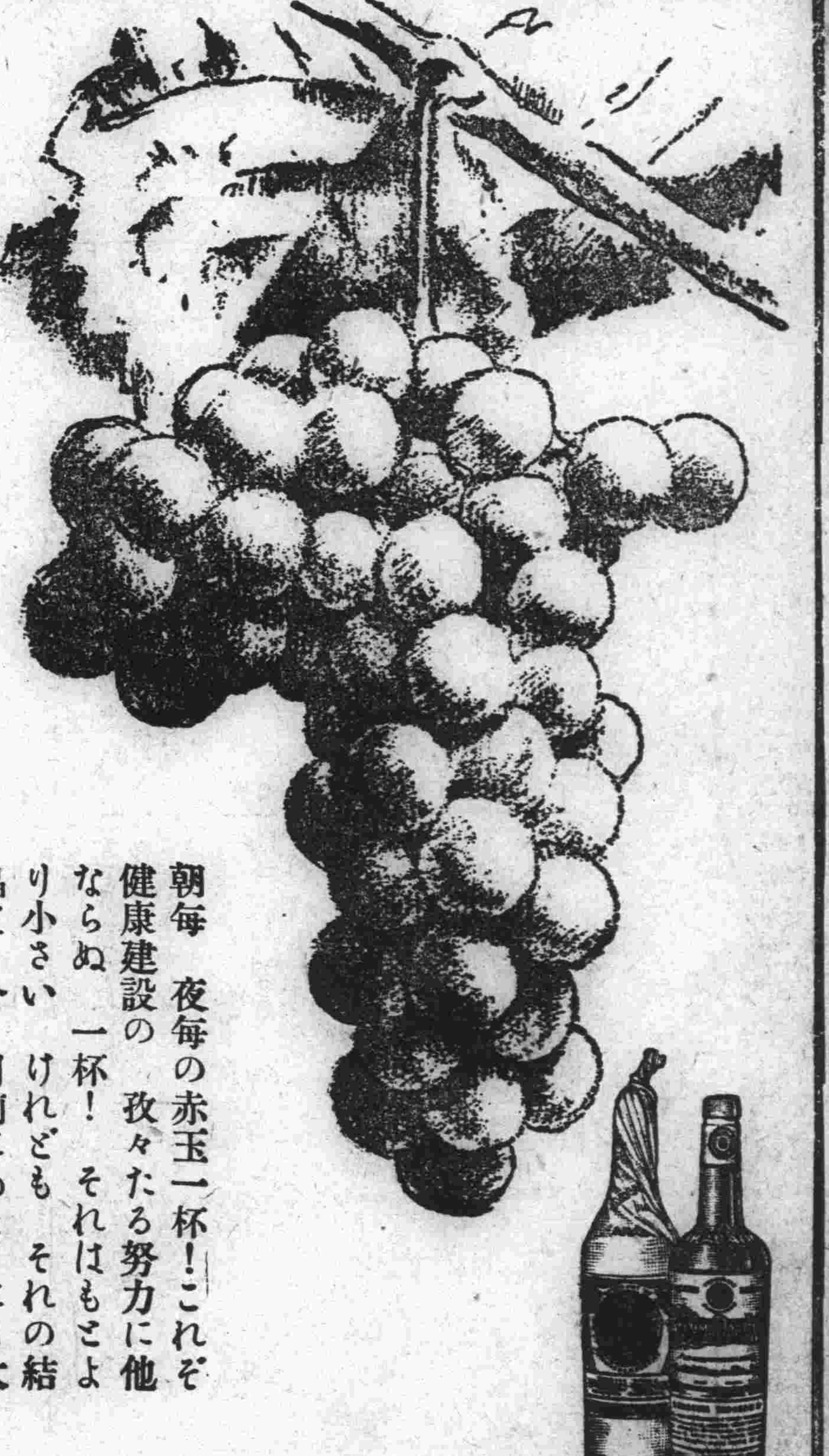
長春美容院
髮結術
洋美顏法
化粧付
社交服着付
婚禮衣裳着付

吉野町市場前ミツワ屋書店内
電話二三三一番

盛京時報
本社奉天
新京支社
祝町二ノ一〇
電話二五一七
創刊明治三十九年、滿洲に於ける漢字新聞として最古の歴史を有し、多年扶植培養せる信望と勢力とは確固不動、滿洲及び北方支那の言論界に於て、斷然之の王座を占む、實に滿洲の文化的開發の指導の最高權威也

營業品目案内
マーキ籐椅子各種入荷
室内裝飾品
内外各織物
敷物種々
西洋家具類
日本橋通四十六番地
横山洋行支店
電話二八三一番
本店所在地
奉天浪速通二十七番地
電二三九〇番
振替口座大連一二六四〇
發電略號ホヨ

赤玉ポートワイン
びじよう
美味葡萄酒
朝毎　夜毎の赤玉一杯！これぞ健康建設の　孜々たる努力に他ならぬ　一杯！　それはもとより小さい　けれども　それの結晶は　今　目前にあまりにも大きい！　見よ偉大なる赤玉の骨格！見よ雄大なる赤玉の筋肉！



387

鍼灸治療は醫術の補足と見る可くリユウマチス神經痛の如き容易に治し難きものも旬日を出ずして容易に全治する事を得べし其の他瘍、チヨウ、セツの如き一切の腫物は切開せずして治療し瘢痕或は機能障害を胎すことなし
胃傷病特効藥並下熱セキ止メ肺炎の妙藥あり
新京室町三丁目七
小學校前
吉光堂療院
電三七三六
鍼灸師　勳七等　吉田光

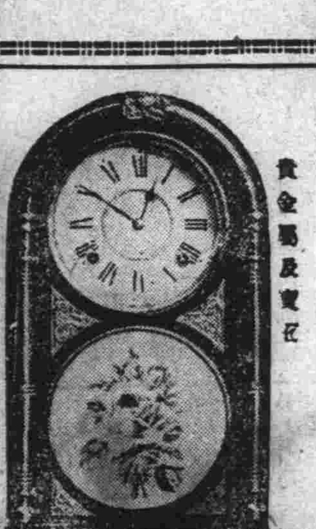
三笠町二丁目
會席
御料理
曾我廼家
電話二五八八番

美人揃ひの
美人樓
キヤピタルダンスホール前
富士町二丁目二十六

唸を生じて大評判
不況を外に大發展
鰻かば燒とどんぶり
三笠町二丁目
御壽し
仕出し
食道樂　青葉
電話二九四二番

御料理
泰東
新築の温い部屋で藝妓一同御待ち申上げてゐます、是非一度御出向きを願上ます
富士町二丁目
電話二四七四番

貴金屬及寶石
時計販賣並修
佐藤時計店
新京東二條通り



南滿　大連　周水子　金州　普蘭店　瓦房店　熊岳城　蓋平　大石橋　海城　湯崗子　鞍山　遼陽　蘇家屯　奉天　開原　昌圖　四平街　公主嶺　范家屯　長春（時刻表 [illegible]）

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

定價 一部 一錢 一ヶ月 八十錢 三ヶ月 二圓五十錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話 三〇〇番・三二二五番
發行人 十河榮忠
編輯人 松本男
印刷人 谷啓二郎

食道樂 青柳 青柳の鯛すき

安否を氣遣れた草野機無事に歸還
大谷曹長は着陸の際重傷し遂に名譽の戰死

(關東軍司令部發表)一月廿四日開魯附近にある匪軍爆擊の爲出動せし草野機は機關の故障により兼ねて我軍に欵を通じありし義勇軍の所在地に着陸せり、然れども周圍にありし匪軍にはばまれ直に我軍に歸還するあたはざりしが、幸ひ昨今に至り周圍の匪軍退去せるをもつて昨五日草野大尉、小林軍曹、飯田伍長、室町上等兵は通遼に歸着したり、不幸大谷曹長は着陸の際重傷を負ひ戰死せしも、遺骸は昨五日夜我軍に收容せり、なほ飛行機も近く通遼に送還し來る筈、なほ大谷曹長の略歷は左の通りである

鳥取縣八頭郡大伊村大字橋本二番地の出身にして大正十四年一月十日現役志願兵として步兵第四聯隊に入營し昭和二年十一月一日選ばれて飛行第七聯隊に轉勤し航空兵軍曹に任ぜられ、昭和六年五月所澤飛行學校にて機關士免狀を得、同年十一月十六日滿洲出動す七年十二月廿四日航空兵曹長に任ぜられこの間南北滿洲に於て戰鬪に參加する事三十有餘回常に拔群の効を現はせり

滿洲の三大學學生が航空聯盟を組織
航空研究にはげむ

(奉天六日發國通)滿洲事變で皇軍の各種飛行機が匪賊討伐に殊勳を顯はしてゐるのに刺戟を受けて、在滿專門學校大學生は急テンポをもつて空への憧憬を深め、曩に大連工專旅順工科大學は航空研究會を組織し、續いて奉天滿洲醫科大學も同好者をもつて航空研究會を組織したが、肝心の練習機がなく僅かに自動車を以つてガソリン、エンヂンの操縱を習ふに過ぎなかつた所が、軍當局では在滿三校の航空研究會が結成すれば、一二臺の練習用機ブスモスを貸し下げると漏らしたので滿洲學生航空聯盟の結成は俄かに具體化し、滿洲醫大松井航空研究會長は紀元節前工專並に工科大學を訪問し聯盟結成の下相談を行ふ事になつた

下志津奉天間
長距離耐寒訓練飛行

(奉天五日發國通)下志津奉天間二千八十キロの長距離耐寒訓練飛行の下志津八八式偵察機三機は編隊長田邊少佐指揮の下に五日午後零時三十分無事奉天西軍用飛行場に着陸した編隊は五十二號機生田目中尉操縱田邊少佐同乘、五十三號機は德田大尉操縱、岡本大尉同乘、五十四號機は上田中尉操縱牛田中尉同乘し去る一日下志津出發以來稀に見る降雪と酷寒を冒して無事壯擧を完成した、指揮者田邊少佐は語る

大阪から九州迄降雪甚しく大刀洗近く迄飛んで大阪に引返した位豫定よりも大分遲くなつた飛行中幸に暖かく普通の防寒被服でやり通した、自分は大正十三年から昭和三年迄東北軍の航空顧問をしてゐたので今見る奉天はほんとに感慨無量だ

商租課税案
閣議通過

第五次國務院會議は六日午後二時より國務院會議室に於て鄭總理以下各部總長出席開會、議案たる

一、日本人に對する商租課税及び警察に關する件

を審議した

右は最近日本人の土地商租案件の取扱方に關し地方官憲より中央に照會し來るもの頗る多きに達せる爲め、今般中央に於て暫行辨法を定め、之によつて措置せしめんとするもので本會議に於て之を決定し直ちに軍政部總長財政部總長連名にて地方當局に訓令を發する事となつた、右辨法の要項は左の如し

一、土地商租計畫は契税手續きに準じて之を公證し、執照を發給承租人より契價百分の五の契税を徵收する
二、取扱機關は各縣長とし、縣長をして上司に經伺する
三、不當又は不正なる思惑取引阻止並びに土地兼併の停止に就ては關係方面と聯絡し適當に取締る

尙本辨法決定に奉還して日本人に對する課税及警察に就ては日本側との間に適當の諒解成立し夫々暫行的に解決の道が立つに至つた旨主管總長より報告し之を是認して同五時散會した

現内閣挂冠を見越し宇垣擁立運動
伊澤多喜男氏頻りに暗躍

(東京五日發國通)宇垣内閣を擁立せんとの伊澤多喜男氏一派の運動は最も熾烈を極めてゐる模樣で、伊澤氏は熱海を根據地に、丸山鶴吉氏、太田政弘氏等を使つて活躍中といはれて居る、伊澤氏の肚は齋藤内閣挂冠の場合政友内閣成立せば民政黨更生の機を逸する虞あり、宇垣内閣を擁立して民政黨を與黨として解散、民政黨を苦境より脱せしめんとするにありと言はれて居る、又平沼内閣擁立運動には政友の久原氏が同の安達氏を擁して居ると言はれて居り鈴木系の久原氏の警戒は極端なものありと言はれて居る、斯くの如く議會後の政變を見越し策動が各方面に亘つて行はれ居る際齋藤内閣は自らの方策を講ぜず且つ議會に於ける小山法相責任問題の答辯に見るも、齋藤首相が議會終了後挂冠するとの感深からしめるものがある爲めに、これに一層油を注ぎ、政界は異樣な緊張を呈し來つた

林滿鐵總裁
歸任して語る

(大連六日發國通)六日午前九時入港のうすりい丸で歸任の林總裁は語る

副總裁と入交り社業を處理に歸つて來た議會中再び上京するか或は副總裁にも止まつて貰ふかも知れない、增資問題は拓務、大藏兩省間に折衝中だ增資問題を決定は未だ仲々だ、增資理由その他の關係で增資額も動くわけで、この點見極めがつかない從つて議會上程時期も分らない、認可になれば自分としては政府の半數特株を希望するが、今の財政では困難かも知れない、然しそれも增資額の如何に依る

社員會が二十萬株の社會持株優先權を要請するといふのですか?そんなことがあればそれは理事會に一任しやう、製鐵所の方は直ぐ認可が下るでせう云々

尙林總裁は數日間社業を見た上新京赴く筈である

李領事一行の歡迎會

(ハルピン五日發國通)北滿外交代表施履本氏は新任チタ駐在領事李垣一行を主賓とし東支俱樂部に盛大なる歡迎會を開催したが滿洲國側よりは李東國督辨外要人多數列席し日本側よりは森島總領事、小松原特務機關長、勞農側より總領事スラウツキー氏、東鐵管理局長ルーデイ氏、同副理事長クズネツオフ氏等多數列席盛大を極めスラウツキー總領事は席上露滿親善を强調し極東露領に滿洲國の領事館開設を希望すると述べ露滿兩國親善の空氣は日を追ふて濃厚となりつゝあり

駐日滿洲國代表は遠からず更迭
浦鹽其他に領事館を開く
施外交特派員語る

(ハルピン五日發國通)北滿外交特派員施履本氏は當面の問題につき大要左の如く語る

滿洲國初代の露領チタ駐在の領事李垣氏一行はハルピンに七日間滯在の上來る十二日ハルピン發任地に向ひ直ちに執務する筈である、沿海州ハバロフスク及びウラヂオの滿洲國領事館開設については已に蘇聯政府と交渉濟みであるから早晩右兩都市に開設されるだらう、懸案となつてゐた特別區は廢止される事となつたが寬城子に於ける旅券檢査所も撤廢されることになつてゐるが此の結果滿洲國政府は安東、ポグラニチナヤ、滿洲里その他の國境に旅券檢査所を設け、從來の護照その他國内の旅行に必要とした證明書の如きは將來不必要となり旅行者にとつては非常に便利になる、駐日滿洲國代表鮑觀澄氏が歸國し後任者が派遣されるとの說があるが本件に關しては公報に接して居ないが多分駐日外交代表は更迭することになるだらう云々

學良、何柱國に
山海關奪回を再嚴命

(山海關六日發國通)事變以來學良は九門口奪回に關し種々努力して居り、曩には決死隊をしてその後數回に亘り夜襲敢行さしたが果さず、其の都度多大の損害を受け潰走するの悲慘事を繰り返しつゝあつたが、五日何柱國に對し左の如き命令を發した

數回に亘る九門口奪還に奏効せざりしを遺憾とす、然し此儘に日本軍の手により之を封鎖せしむるに於ては今日迄の努力を水泡に歸するに至らん即ち熱河省内十數萬の各隊は連絡不完全の爲軋轢を生じ終に自縄自縛の運に陷るべき樣な害衷を察し、如何なる犧牲を拂ふも之を奪還すべし

小學校長の奏任待遇者
第三回詮衡は約七百名

(東京六日發國通)文部省は今回第三回目の小學校長奏任待遇に關し、かねて地方長官の上申に基き詮衡中の處この程詮衡を終つた爲近く正式の手續を經て三月一日を以て發表する事となつた、今回の奏任待遇は何れも初敍者のみであつて、其の數は七等待遇、八等待遇とも略同數で總數七百餘名であるが、これで小學校長奏任待遇が合計二千七百餘名となる譯である

田邊新參議
昨夕着任す

新たに參議府參議に任命された元大阪府知事田邊治通氏は本日午後七時五十分着特急列車にて來京の筈

陳友仁
上海に歸來

(上海六日發國通)歐米漫遊中だつた前外交部長陳友仁は夫人同伴五日午前七時入港のイタリー汽船ガンデイ號で孫科、伍朝樞氏等の出迎へを受け歸滬した

ランプソン
英公使北上

(上海六日發國通)目下南京にあるランプソン氏は本日頃北京に向ふ模樣である、因に同氏は上海滯在中外交部長羅文幹氏と會見し懇談の際英國は日本と提携して國際聯盟に於いて十九箇國委員會を押へ付けて支那側を不利に導く如き事なしと言明した結果、南京に起りつゝあつた反英氣運も鎭りランプソン公使は外交的效果を收めて北上するものと云はれる

南京公安局の軍警
僞勇軍援助基金募集所を襲ふ

(上海六日發國通)南京來電によれば南京警備司令部及公安局本部の軍警多數は昨日午後在滿中國僞勇軍援助基金募集所を襲ひ首腦者三名を逮捕[illegible]國家主義の假面を被つて金錢を詐取した廉により身柄を南京地方法院に送致したが

我代表部案は
本日の會議に不提出

(ジュネーブ五日發國通)各方面の情報を綜合するに六日午前十時から開かれる十九ケ國委員會は專ら報告第四部勸告の原則に關し討議する豫定であるが我代表部の作成した新日本案はドラモンド事務總長より六日の十九ケ國委員會に提出されるが如きことはあるまいと見られる、其理由は

一、日本案は純然たる日本代表部案であり、ドラモンド氏はこれに責任をとつてゐない
二、日本案は代表部が本國政府に請訓中でありこれが回訓到着前日本案なりとて十九ケ國委員會に提示し諾否を求めるが如きは輕率であると云ふのである

商議議員會

新京商工會議所議員會は四日午後三時開會五時閉會したが出席者は永原會頭始め今村榮松、石崎廣治郎、原口純允、蔘沼泰一、出島定一、寺田楠治、中山佐吉、富田英次郎、栗原重康、吉田廣盛、島名福十郎、彼末德雄、福田右一の諸氏に大垣書記長參加第一に低利貸金に關する件……昨年八月大連に於て開催の聯合會にて決議された四百萬圓の低利資金を滿洲の中小商工業者救濟の爲め融通方に關し政府當路に請願せる運動經過に就て會頭より報告、尙ほ右に關し一月二十日、二十七日、二月二日付大連商工會議所よりの來狀及一月二十八日同所より當路への電請文並に二月四日、上京委員庵谷奉天會頭への激勵電文を書記長より朗讀報告があり

附議事項は滿洲中央銀行の特產物買付に關する件で滿洲國の成立以前官銀號に於て特產の買付を行ひ居りたる當時に於ても屢々當所より其の停止方を當路に要請する處あり又中央銀行の成立當初に於ても銀行に於て特產實買の如き業務に携はることの不合理なることを進言する處ありしが之に對し滿洲國當局は從來の殘務整理をなす必要あり一ケ年間を限り之を廢止する趣の說明ありしを以て漸次業務を縮小して一ケ年後には之を廢止するものと信じ暫く其の成行を靜觀中の處本年度の買付は從前にも增して積極的に大々的買占を敢行し期待に反する事甚しく之が爲め在滿特產商は何國人を問はず全く窮狀に陷り之全く一國の紙幣發行銀行が尨大なる資本を擁して時價を無視して買付を行ふ結果なるが斯く民業に壓迫を加ふる如き業務を爲すは不合理も甚だしきものなるに付即時停止方を軍部及總領事館を通じて交渉すると共に全滿的に輿論を喚起する爲め各會議所と連絡を保ち運動を開始することに意見の一致を見、實行委員五名を擧げ委員に於て要請文を作成し要路に提出すると共に委員が當路を歷訪陳情することゝなつた尙委員の選定方法は理事者に一任

商租權條令
六日の閣議に上程

滿洲國政府の重要政策の一たる商租權條令並に同施行條令は先般來愼重審議中の處此程成案を得たので愈々六日午後一時の閣議に上程される事となつた

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊 一六片一六分一五
同 遠限 一七片〇〇
紐育銀塊 二五仙八分七
孟買銀塊 本日休會
米英爲替 三弗四〇仙〇〇
米日爲替 二〇弗二〇仙
米支爲替 二八弗八分一
スチール株 三六弗八分三
アナゴンダ株 六弗八分七

▲綿花

●米綿
現物 五・九八
三月限 五・八三
五月限 五・九九
七月限 六・〇八
十月限 六・二九
十二月限 六・二三
一月限 六・三七

●印綿
ベンゴール 休會
ブローチ 休會
オムーラ 休會

各地市場

▲上海標金
本寄 七八七兩三
安値 七八六兩五
…… 七八八兩三
七九〇兩五
七九一兩〇

▲上海日本向
第一回 [illegible]
第二回 [illegible]
第三回 [illegible]

▲上海倫敦向
一志 八片一六分一
一志 八片八分一

▲上海紐育向
二八弗一六分七
二八弗二分一

▲大連鈔票
現物 [illegible]
寄付 [illegible]
引値 [illegible]
高値 [illegible]
安値 [illegible]
出來高 [illegible]

▲大連上海向
[illegible]

▲大連匯台向
[illegible]

▲阪神日米爲替
第一回 [illegible]
第二回 [illegible]
第三回 [illegible]

▲阪神日英爲替
一志 二片一六分二
一志 二片八分七

▲大連特產
●大豆 寄 引
●豆粕
●豆油
●高粱
[illegible]

▲哈爾賓特產
●大豆
●小麥
[illegible]

▲カルカツタ麻袋
[illegible]

▲大連麻袋
[illegible]

▲大阪株式
[illegible]

▲同短期
[illegible]

▲大連株式
[illegible]

▲大阪期米
[illegible]

▲仁川期米
[illegible]

▲大阪三品
[illegible]

▲大阪綿花
[illegible]

▲橫濱生糸
[illegible]

▲神戶豆粕
[illegible]

新京市況

現物 大豆 [illegible] 出來高一五車
高粱 [illegible] 出來高五車
小豆 [illegible] 出來高四車
錢鈔 現物 [illegible]
鈔票對金票 [illegible]
大洋對金票 [illegible]
國幣對金票 [illegible]
現大洋對鈔票九 [illegible]

宇佐美最高顧問
六日東京發來任

(東京六日發國通)滿洲國國務院最高顧問たる宇佐美勝夫氏は六日午前九時七分、東京發來任の途についた、氏は途中伊勢神宮畝傍山陵、桃山御陵參拜の上、朝鮮經由新京に着任の豫定である

滿鐵社員會
評議員開票の結果

滿鐵社員會評議員の選擧の開票は全滿各事務所とも六日午後三時から同時に開票された新京地方事務所並に鐵道事務所の當選者は左の如くである

△地方事務所當選者
四五點 仲在章治氏
三一點 荒木章氏
二〇點 森親志氏
次點
二點 久山皐二氏
△鐵道事務所當選者
三八點 中山總世氏
二五點 高橋勳一氏
二四點 武井外一氏

取引所休み

新京取引所は七日は滿洲國執政溥儀の生誕日萬壽節に相當するので敬意を表し取引休止尙九日から十一日迄は舊正月の元宵節並びに紀元節につき例により休業する

銀行團も

新京組合銀行團正金、鮮銀、正隆、滿洲の各支店および長春實業銀行は七日の溥儀氏の萬壽節に祝意を表し臨時休業する

謹告

弊社儀豫テ當地三笠町上原明倫氏ヲ代理店トシ日本橋通滿電支店前ネオンサイン應用廻轉式廣告塔ノ營業事務取扱ハシメ居候處今般都合ニ依リ代理店ヲ解除本社直營トシ下記ニ於テ社員ヲ駐在セシメ事務開始致候間精々御利用被下度此段謹告旁々御願申上候

昭和八年二月

新京大和通六〇番地大和旅館內
ネオンサイン應用廻轉式廣告塔
合名會社 宣傳社
電話二六九七番

建國一週年ニ際シ飢ト寒サニナヤマサレツヽアル貧困者施粥ヲナサントス右趣旨ニ贊同ノ上有志諸氏ノ寄贈ヲ望ム

一、募集期間 二月五日ヨリ二月廿日迄
一、募集金額 製限ナシ
一、受附場所 民政部社會科 市政公署社會科 新京商務會 協和會辨事處

主催 滿洲國協和會
後援 大滿蒙社 大同報社 新京日報社 新京日日新聞社

歸院御挨拶

舊臘から新年に亘り旅行中で有りましたが本日歸院從前通り一般診療の儀に應す

新京三笠町一丁目(大和ホテル裏門通り)
安利齒科口腔科醫院
東京齒科醫學士 アンリーゴールデス
電話三二六二番

拳銃强盗犯人か？ 新京署容疑者逮捕
ブローニングと彈丸所持 元は双陽縣の匪賊

新京署司法係では最近續發する强盗犯人の逮捕に全力をあげて不眠不休の活動を續けてゐるが、谷口刑事は六日午前十一時三十分頃市内東五條通で擧動不審の一滿人を逮捕取調中である右は本籍奉天省錦縣城南螞蟻屯住所不定無職金唐山(四三)でブローニング拳銃一挺と彈丸十二發を所持し双陽縣附近の匪賊であつたが最近の强盗犯人と目して嚴重な取調を行つゐる、右自白如何によつては或はいもづる式な檢擧を見る模樣である

外出の際には銃器を持たせぬ
强盗事件續出に鑑み 滿洲國軍政部で新取締り

最近新京城内外に拳銃强盗事件が發生し被害者續出してゐる、滿洲國首都警察所ではこれが取締に關し四日管内各署長を召集し緊急會議を催した結果、瀋夜に亘つて南嶺一帶に出沒した拳銃强盗犯人はいづれも目下南嶺に駐屯中の吉林警備騎兵第五旅團の士卒の行爲と斷定し軍規の嚴肅外出兵士の取締方につき軍政部と懇談の結果差當り外出兵士の武器携帯を嚴禁することに決定したもし滿洲國軍人にして引卒者なく武器拳銃長銃を携帯する者を發見した場合は直に押取することになり各署員を召集し、各署長から通達した

城内戯院で滿洲國兵士暴る
死者二名重傷十余名

五日於九時頃東三馬路燕春戯院にて吉長路駐屯の滿洲國兵士十數名が觀劇中何か不滿の點があつたものか急に立つて俳優を毆打したので大騒ぎとなり入り亂れて大亂鬪の結果戯院使用人二名死亡、重輕傷者十數名を出したので演劇も中止と爲つた

四角地帯全く平穩

(奉天六日發國通)滿殺來四角地帯に出動中の奉天省警備軍は老北風の根據地を掃蕩の後遼河下流一帶の警備工作を完了し目下東進して獨立守備隊と協力し劉二堡(鞍山西北方)附近に蟠居する三勝匪團の掃蕩に戰功を樹てつゝあるが去る一月二十日奉天城出發以來六日までの收穫は老北風、海寛、海淸三勝匪の武装解除約千二百銃器鹵獲六百五十、大砲二門、機關銃四挺、馬一百三十頭で特別の獲物は三勝匪團の實權を握る三勝の父老司令及北鎭方面に猛威を振ひし匪首大文字、大生字をその護衛兵と共に生捕りしたことである

鄧李の其後の消息

(奉天五日發國通)我軍の討伐によつて行方をくらました鄧鐵梅、李子榮の其の後の狀況は鄧鐵梅は團長の顧、于二名以下部下二千名を引連れ鳳凰城の西北方大湯溝附近に逃走部下を同地に滯在せしめ自分は部落民家内に閉籠つて外部との交通を遮斷してゐる又李子榮は部下數千名を連れ高門西方卅支里大李家堡附近に移動中であつたがこの程湯山城に隱れ列車で北平へ逃走せんと計畫してゐる模樣である

志士遭難の地に
金川大尉が記念碑建立

(奉天五日發國通)遼河地帶の匪賊討伐に出動した王殿忠軍顧問金川歩兵大尉は掃匪完了後一月二十八日砂嶺一帶の警備狀態及政治工作視察の爲岳顧問部々員を伴ひ巡視中計らずも『砂嶺』の北方に於て老北風、青山のため虐殺され無念の涙をのんで倒れた金岡砲兵大尉及安達、緒方等志士の殉難の地點を發見した大尉は盤山縣坂口指導員にその慰靈方を依賴して歸還したが現在前記の場所に金川大尉兵部員及坂口指導員の手に依つて記念碑が建立されつゝある、尚ほ右志士等は事變直後學良軍閥に反抗し逸早くも獨立を宣言した義賊淩印淸と共に手兵三百を率ひ當時高力房附近に蟠踞してゐた老北風、青山を歸順させすべく交渉中張學良の命を受けた右兩匪のため無慘にも虐殺され大遼河に投入されたものであるが數日後砂嶺附近に漂着した死體は部落民の手に依つて地名不詳の場所に厚く『埋葬』されたもので當時于芷山軍の顧問であつた金川大尉の知つたところであつた此の中緒方氏のみは奉天富士町の緒方忠誠氏に引取られたものである

名士と趣味 〔2〕
圍碁 執政府諮議 中島比多吉氏

□……執政府諮議中島比多吉氏は圍碁三段のつわ者、氏の父が却々の碁好きでその感化を受け子供の時分から盛んに兄弟同志で碁を圍んだものだが男兄弟が七人、その多くは初段格の腕前だといふから大したものだ、その實「當の親爺はそんなに强くもなかつたんだが……」と中島氏はいつてゐるが一番末ッ子の氏は今では誰よりも强くなつたわけだそれには支那圍碁史上特筆すべき面白い話がある

□……ときは明治四十二三年頃のことである、中島氏は北京郊外保定府の軍官學堂(後に陸軍大學と改稱)に教官を勤めてゐた、當時の校長は例の段祺瑞でわが寺西大佐は敎頭だつた、段は支那の大官としては碁が最も强く日本人の訪客なきをいつも打ち負かしては「日本は何事でも强いがこの碁だけは中國に及ばない」と口癖のやうに云つてゐて天狗を極め込んでゐたものだしそれが聞かされる者誠に癪にさはつて仕樣がない、是が非でも段の鼻ッ柱を挫かねばならぬとその相手段に中島氏が選ばれることになつたが今から考へると段も中島氏もまづ初段格位のところだつたんらしい、處が中島氏は連戰連勝で段はさんざん打ち負かされ寺西氏始め漸く溜飲を下げたものだ

□……段祺瑞もこれには隨分くやしかつたと見え、それから間もなく北京から薬先生といふ碁客を雇つて來た、この先生は賭け碁で生活してゐる職業人だそこで最初は中島氏には何うしても勝ち目がなかつたが「やつぱり日本人は弱い」と云はれるのが殘念で、それからは夜目も眠らず一生懸命に勉强、約一ケ月にして形勢は逆轉して今度は中島氏が負かす立場になつたさうだ處で段祺瑞閣下いよいよ以て不機嫌で更に山東から張榮山上海から汪雲峰などの大家を呼んで來たので今度は流石に中島氏などの相手ではないと見て當時天津にあつた高部道平七段(當時四段)を招いてここで國際的の競技を行つたが高部四段は二人を相手にさんざんに打負かしこれで漸く流石の段祺瑞もさうさうかぶとを脫ぎここに日本碁の眞價を彼等支那人に認識せしめ得たといふ

□……もともと支那の碁は消朝嘉慶、道光年間に盛んだつたもので其の時分の碁風そのまゝで誠に幼稚なものであつたがこれが機會にこゝに日本式を取り入れることゝなり、ここに支那碁風は一變して來たものでわが中島氏に取つては實に大きな思ひ出の種であるが、當の中島氏は當時を回想して「誠に子供らしい話さいへばそれまでだが、當時は隨分眞劍になつたものだ」といつてゐるが今日本に留學してゐる吳淸源靑年の如き將來の本因坊として恐れられてゐるが、これで中島氏らの當時の貢獻が今日に至つて芽生え來たものとも云へるであらう

□……中島氏について圍碁の秘訣を聞くと「何事も同じことだが碁も天分五分努力五分と思ふ、天分はなくては到底駄目だがそれかといつて天分がかりで努力を缺して上達は出來ない」と別にこれと云つた秘訣は語らなかつた、氏は將棋も初段格で今頃よりも將棋に親んでゐるやうである

協和會の宣傳映畫
建國一週年を期し各地で行ふ

滿洲國協和會ではかねての懸案であつた活動寫眞幻燈による「動く宣傳工作」は愈々建國一周年記念日を期して實現することに決した、右は滿洲國の王道政治並に滿洲國と外國との關係滿洲國の實狀等を國民の間に徹底せしむるを目的として都市を除く各地方人は活動の何たるを解せざる有樣であるから其効果頗る大であると觀られてゐる、其の映畫の内容は

一、學良舊政權時代の暴政から遂に三千萬國民の蹶起となり滿洲國樂土を建設せしめた道程を一つの物語りとしそれに建國式承認式等の歴史的實寫を折込んだ長尺の大映畫
二、滿洲國の交通及産業狀態
三、各大都市の發展振り
四、社會敎育事業の實狀
五、先進國日本の實狀
六、化學映畫

等で之に配するに娯樂的映畫を若干加へる筈である

元朝鮮獨立軍首領 李青天暗殺さる

(奉天五日發國通)元朝鮮獨立軍首領李青天は一月下旬遂に北滿の野に於て暗殺されたが彼は滿洲事變前迄南滿、北滿に於て活動した朝鮮獨立團、新民府、正義府、國民府等の朝鮮民族革命運動團体の主要幹部として活動し事變後は反滿軍に加擔し吉林自衛聯合軍中路第三軍長堯鳳林部隊の參謀官になり、後中路第三軍韓軍獨立營を組織して自ら總指揮となり、中東線木蘭、拉林に根據を有して反滿抗日運動を續けて居たが、一月下旬吉林軍首領王德林と會見すべく出發中部下二名と共に高嶺子驛東方で馬賊の手に殺害されたものである

建國一週年近し
建國一周年大會 宣傳物懸賞應募殺到 來る十日が締切り

建國一周年記念大會中央委員會に於いて募集中のポスター宣傳標語、作文、詩文、俗謠及び事業に關する意見書等の各作品は締切明日の接近と共に續々殺到しつゝあるが、この各作品は豫定通り二月十日限り締切り十三日審査の上ポスター及標語は直ちに印刷に附し全國に配布し大會當日使用されることゝなつた、因に此種の懸賞募集は滿洲國建國以來始めての催であるに拘はらず滿洲國人側の應募作品は各種とりまぜ數百種に及び締切り當日迄にはおびただしき數に上るものと豫想され中には吉林、黑龍江省の奥地及び遠く内蒙古方面から應募し來るものも相當多數あるが之に反し日本人側よりの應募作品は極めて少數で物淋しい

右は恐らく、滿文又は滿洲人に限られて居るものと誤解した結果と察せられるが、作品は滿、日、露、英、何れも歡迎する由であるから續々應募されたいと當局者は云つてゐる

佳木斯移民 待遇改善要求
食料補助並に增額等

佳木斯移民團は二月十一日の紀元節を期して愈々冬營生活に別れを告げて農耕地永豐鎭へ向け出發するが、今回指導者市川中佐の許に左の如き待遇改善の要求を提出した

一、食料補助並に增額
二、被服の補給
三、手當の支給
四、死傷者に軍人同樣の待遇を與ふる事
五、移住地に憲兵或は警官を駐屯せしめ、相互の聯絡を保つ事

意義深き大同自治會館成立
―鄭總理も出席―

滿洲國官吏の獨身宿舍である新京クラブ即ち大同自治會館は百七戸の大世帶で、其處には日滿兩系の男女子百數十名が和氣靄々たる一大家族をなして居るが、今回大同自治會館と命名され自治會が成立し七日萬壽節の佳辰をトし、午後一時より發會式を擧行する事となつた、當日は鄭國務總理をはじめ、各關係者出席して嚴肅なる國旗掲揚式を擧げ續いて祝賀の宴に移り築紫參謀寄贈の豬汁に十二分の歡を盡す事となつて居る、自治會の事業は庶務經理、學藝、運動、娯樂、衛生、保安の七部に分れ建國精神王道の本旨に基き和衷親睦以て相互の福利增進と共に國家の成長發達に獻身的努力をさゝげる事を目標として居り、近く語學の講習及講演會の開催を始め各部の事業着々とその緒に就きつゝある

建國記念日
地方事務所でも祝賀

既報の如く三月一日の建國一周年記念には新京市政公署では各種の催をなし建國記念日を祝するが新京地方事務所財會科でもいろいろの催をして一日を有意義に過す事となり市政公署の于開誠氏と種々協議を遂げ、具体案が出來たので九日建國記念打合會で決定する事となつた

弘報處で執務開始

建國一周年祭も間近に迫り本格的政治工作期に入つた滿洲國では愈々積極的に對内對外宣傳を行ふ事となり國務院直屬の宣傳機關弘報處の設置を見た、該官制は既に去月發表その職員薦任官四名屬官七名も夫々決定を見たので、二月六日より國務院文廟前西側の廳舍で事務を開始した同處最初の仕事として三月一日の建國記念祭を最も效果的に宣傳すべく職員一同大童である

執政萬壽節に
地方大官續々來京

新興滿洲國の青年元首執政溥儀氏の二十九回の御誕生を祝ふ萬壽節に參列するため、國内五省の各地に散在してゐる大官連が數日來續々當地集つてゐる

黑龍江省長韓雲階氏は輕快なブス、モス機で夫人同伴、新興國の省長にふさわしいモダン振りを發揮して空中から首都に現はれた

從前重要會議とか、かゝる祝典の際、殊に湧境の興安省のお役人連は參集にもれることが多々あつたと云ふのは通信連絡、交通機關の整備されないため、招待狀等が事前に到着することが稀であつたからである、今回は執政の萬壽節と云ふ芽出度い祭典なので興安連絡に萬全を期したので興安省長業喜爾順氏同北省長凌陞氏を始め興安省唯一の警備司令巴特瑪拉布坦氏も各任地から上京してゐる

『お祭り騒ぎは軍隊に濟まぬ』と
執政萬壽日を質素に

明七日は滿洲國成立最初の執政萬壽日に當るので滿洲國では國民上下をあげて祝福してゐるが執政には時局柄、日滿兩國の軍隊が生命を賭して活躍してゐる際、お祭騒ぎなどは誠に心苦しさで遠慮されることゝなり當日は原則として賀を受けつけぬことになつた、唯だ滿洲國官吏は午前十時執政府に集合、午前十時半執政の出所を仰ぎ記念撮影を行ひ同時に恭しく鞠躬の禮をあげ引續き立食の粗宴が張られるはずで、なほ武藤全權は午前十一時二十分執政府に赴き祝辭を述べ執政は直ちに謝辭され鄭總理、謝外交總長がこれが接待役に當ることゝなつてゐる

洪外事科長告別式

(新京六日發國通)本六日午後三時より西本願寺に於て民政部警務司外事科長故洪公余氏の告別式がしめやかに行はれた

故人は例のコロンバイル事件勃發するや、直ちに現地に赴き蘇將蘇炳文を皇軍と協力して追ひまわし、身命を賭して活躍不幸職に殉じたものである、民政部内でも指折りの手腕家で大の日本通であつた

鄕軍分會長 「平大佐を推すか」
新京鄕軍組織變更

新京の急激な發展につれ新京在鄕分會員も激增、現在は事變前の約二倍即ち二千名に及び、到底現在の一分會では今後の業務に堪へざるに鑑み、去る一月三十一日太子堂に役員會を開催、聯合分會組織案を協議

一、新京滿鐵鐵道分會
二、新京滿鐵地方分會
三、諸官廳分會
四、新京市中分會
五、滿洲國政府分會
六、海軍班

に組織變更決定、此四月から愈々實施すべく諸般の準備を進められて居るが、現在の分會長四戸少佐が多分新京市中分會長となるべく其他各分會長は目下詮衡中であつて、聯合分會長は平大佐が擬せられて居る

尚基本金の分配等は三月末現在の各分會員數によつて配分される事になつて居るが、武器裝具の分配保管方法等は各分會員數決定後協議する事になつて居る

長春座目覺め サービス改善
座蒲團等も五錢に

新京署保安係では兼ねがね長春座の暖房、設備の不完全座蒲團、煙草盆等の値下について寄々協議中であつたが、愈々六日から座蒲團、煙草、煙草盆、お茶を各五錢と査定し暖房の方も現在はお客の入場間ぎはにスチームを通して居たが、今後は必ず午前八時から通す樣に齊藤主任は六日豊田、堀川兩氏を呼び嚴達したので今後は暖かく愉快な觀覽が出來るわけである

避難民を裝ひ再建運動を企つ
鮮滿共産黨員の活動

(奉天五日發國通)間島及び北滿寧古塔方面に蟠踞して不穩畫策を續けてゐる鮮滿共産黨員は目下避難民を裝ひ柳河縣三源浦に潜入して再び共産黨再建を畫策してゐるが彼等の中には各國語に通ずるもの多く又多數の宣傳ビラを所有してゐる

輕油動車の集札 「先づ四平街で」

主に學生通學用として列車とは別に全線に亘り區間區間を運行されてゐる輕油動車は近來一般客の利用激增し集札漏れに依る不正乘車の頻發に鑑み此度滿鐵では右防止對策として車内集札を行ふこととなり、先づ四平街に於て來る十日から試驗的に施行することゝなつた、輕油動車は普通客車より一寸小型の甚だ輕快なもので、區間は便利な爲め一般客の利用する者甚だ多い、京鐵管内では現在新京、四平街、四平街、奉天間を運轉してゐる、尚右新京發時刻は左の通りである

午前　六時四十分
午後　二時二十分
同　三時四十分
同　五時五十分

新設興安警察廳
日滿警官千三百名採用

興安總署に於ては省内行政事務刷新を期する爲めさきに省内に警察廳を置く事に決定日滿人警察官を募集中であつたが多數の應募者中より千三百餘名を嚴選採用したるを以て近く赴任せしめる豫定である

十一月以來の大雪
宍戸新京觀測所長語る

本日午前七時二十三分以來霏々として降出した雪は忽ち全市を埋め盡し午后二時には既に八、八センチメートル、(二寸九分)に達した、雪の少ない當地としては昨年十一月以來の大雪とて洋車も馬車も幌の用意に大あわての有樣だ昨日高氣壓の突然の此變化に宍戸新京觀測所長を訪へば氏は語る

新京としては昨年十一月十一日(十四センチメートル)以來の大雪だ本來熱河方面に出現徐々に東方に進行今日午前十一時には新京の方に達し七六六ミリ内外を保ちつゝ徐々に東進しつゝあつた低氣壓が新京ハルビン方面に此雪を齎らしたのである昨日の高氣壓が俄かに低氣壓に變化したに就ては熱河方面に觀測所がないから原因は、はつきり判らないそれに就いても早く滿洲國が同方面の治安維持を回復し立派な觀測所を設ける樣になる時が早く來て欲しいものだ

井上守備隊司令官
林總裁と會見

(大連六日發國通)井上獨立守備隊司令官は六日午後四時四十五分着の列車で來連し、林總裁と會見の筈である

發送貨物

五日新京驛發送貨物左の如し

△新京	大豆	二、七六〇
	高粱	三〇
	雜穀	三五五
	豆粕	一五二
	其他	二一八
	計	三、五一五
△中東連絡	大豆	六三〇
	豆粕	三三八
	木材	二一
	計	九一九
△吉長連絡	大豆	四、八〇〇
	高粱	三〇
	雜穀	二一四
	豆粕	九一
	木材	一九〇
	其他	二三
	計	五、三四八
總計		九、八五二

人事往來

▲張州廉氏(吉林憲兵隊長)五日正午來京
▲富岡大佐(關東軍兵器部長)五日午後三時三十五分來京
▲李紹庚(東省鐵路督辦)同上
▲沈瑞麟氏(中東鐵路理事長)同上
▲范其光氏(中東鐵路理事)同上
▲郭崇熙氏(中東鐵路前局長)同上
▲田添參謀(飛行第十二大隊參謀)六日午前九時南行
▲粕谷輜重少佐(關東軍野戰兵器廠)六日午前八時四十分ハルビンへ
▲田邊參議(滿洲國參議府參議)六日午後七時五十分來京

氣温と天氣

六日の氣温最高低下一度六、最低零下十度、七日の天氣は南西の風小雪、ちにはれ

サッポロ 新ビール 到着
新京 金泰洋行

安くて正確な實用腕時計 多數入荷
最新型眼鏡 廉價提供
金華堂時計店
吉野町二丁目 電話二六四五
時計修理は正確に迅速に致します

婦人と家庭

お客様に喜ばれる
洋酒利用の溫い飲物 その作り方四種

お寒い中を訪ねて來られたお客様に先づ一つさ洋酒を用ひた溫い飲物――こんな氣の利いた喜ばれるものはないでせう。洋酒さへ水瓶でも用意して置けば何處の家庭でも本當にお安く手輕に出來ますごにも大變よいものです。

□ミルクパンチ　牛乳一合の中に角砂糖二個を入れて火にかけて沸し、その中にブランデーをウイスキーグラスに半分、ラム酒を五滴位加へてよくかきまはしてからカップに注いで出します。榮養になり寒い夜などご身体の中まで溫まるうれしい飲物です。

□ホツトクラレツト　一合グラスに四分の一の牛葡萄酒を注ぎ、角砂糖二個さレモン汁少々を加へて熱湯をさします。レモンの薄く輪切りにしたもの一切を浮せるさ非常に香りを增して結構です。

□ホツトペパーミント　ペパーミントを一合グラスに五分の一位入れて、甘いのがよければ角砂糖二個位。それに熱湯を注ぎます。之はお酒飲めない人達にも喜ばれますし、お酒を飲み過ぎた後な

□卵酒　一合のコツプに卵の黃味一つを落し、その中にウイスキーグラスに半分程のウイスキーを加へ、砂糖を小匙二杯程入れて箸でよくかきまはし、その上に煮立つたお湯を注ぎます。お酒の少し飲める人には喜ばれ風氣味の時などには効果があります。

手輕に出來る家庭ドライクリーニング

普通變色し易いものさか厚地のもので乾きの悪いものの洗濯はドライクリーニングをしなければなりませんが、これは何處の家庭でも大抵洗濯屋へ出してゐる樣ですけれど簡單に出來る方法があるならもつさも經濟的で便利な話です

それには先づアンモニア水を一〇倍にうすめたものを用意し、これを約五、六勺位の揮發油に五、六滴たらしたのを拵へます、そして霧吹氣の中に入れてよごれたものにまんべんなく吹きかけるのですするさ揮發油は汚點になつてゐる脂肪を溶解し、アンモニア水は鹽分を溶しますからその上を清潔なブラツシユで輕く叮嚀にはきますすつかり汚れが取除けます、汚れが落ちたら今度はその上に清潔なタオルか布に水をしめしたものをおいてアイロンをかければ見事なドライクリーニングが出來ます。クリーニングする前に一度すつかけの時のタオルは余りぬれ過ぎたものでないのを使用することは是非氣をつけてやらねばなりません

座銀天奉
中谷時計店
新京日本橋通り
電話四五八三番

タタール人 小學兒童の眼に映じたる日本軍（三）

私は大喜びで日本兵を迎へました。

彼等は民家に泊りました、私の所に泊りました。

私は露語を教へました。

私は日本人が大好きです。

（女兒）アリヤ、キリクエワ

私は日本軍の到着を喜びます彼等は愉快そうにやつて來ました。

私は日本兵を愛します何故ならば日本兵は善良で清潔で子供をお愛するからです。

彼等は私達の所に泊りました彼等の心は善良です何時も私達にお土産を呉れます。

私は日本語を習びました日本の學校が出來ろさ良いさ思ひます。

（女兒）ハニフア、アイギニナ

私は日本兵を待つて居ました私の所に彼等は泊りました。

私は待等を愛します。

彼等は善良で快活です。

毎夜彼等は日本語を敎へて呉れました。

觀兵式は私の氣に入りました日本兵の馬は立派です。

（女兒）シアイフウラ、ヂウシエフ

私は日本兵が好きです。

彼等は善良です。

私達の所に泊りました、そしてたくさんのお土産を呉れました。

彼等は快活で禮儀が正しく子供を愛します。

私は少し日本語を知つて居ます、今私達は學校で日本語を使ひます。

（女兒）マギラ、クグシエワ

日本兵を出迎に行きました。

私は日本兵を待つて居ました其の後私達の所に五人泊りました。

私は彼等を愛します。

彼等は清潔で善良です

私は日本語を習ひ度いのです

一九三三年一月十六日（女兒）パウイリヤ、クヂヤコウ

私共は日本軍を今か今かさ待つた居ましたから停車場に出迎に行きました。

其の後彼等は私達の所に來ました。

彼等は子供を愛します。

彼等は常に快活で禮儀が正しう御います。

一月八日に觀兵式がありました、其所には音樂がありました。

私達は旗を持つて行きました彼等の馬は立派です。

日本の學校が出來ろさ良いさ思ひます。

彼等は私に日本語を私は露語を敎へました。

（女兒）ハリダ、チユダナ

私は日本兵を迎へに停車場に行きました。私は喜びました。驛中澤山の人が居りました。其の後軍隊が來ました。

日本兵の服裝は立派です。彼等は快活です。

人々は喜びました、彼等は清潔です。

私達の所で立派な暮しをして居りました。

彼等は子供達を愛しますそして禮儀が正しいのです。

私は一月八日觀兵式に行きました。

彼等の馬は良好で美しい。

日本の學校が出來ろさ聞き私は喜びました。

私は日本語を少し知つて居ます。

お天氣の良い日に彼等に面會に行きます。

私は日本人を愛します、なぜならば子供に對しても大人に對しても彼等は善良だからです。

一九三三年一月十六日（女兒）ルキヤ、ムザノローワ

御存じですか？ 体溫器の壽命

熱を計る体溫器はもう大抵の家庭で備へてゐることですが、これの正確でないものを平氣で用ひてゐる家庭も大分あるやうです。そのためなんでもないことに大騒ぎをして見たり、その反對にひどい發熱を平氣で居たりすることになります。普通上等のもので五年位あまり上等でないさ二年或は三年が壽命ださいふことは知つて置いていただきたい事柄です。それ以上になるさ今日の体溫器ではごうしても狂ひが生じますが使ふ前に一度藥屋へでも持つて行つて調べてから使ふことが肝腎です。

鮮魚小賣相場

治鱈	一九〇〇・二二〇〇	氷鯛	四三・六五
チマ鯛	五二	アマ鯛	八〇
マグロ	一九〇・一〇〇	シビ	一〇〇
バレン	三五・八〇	サバ切	四五・五〇
サバ	一八・二〇	カレイ	二三・三四
帆立貝	一一・一〇	ボラ	二一
コノシロ	二五	キス	四〇
イワシ	一二	オコゼ	三〇
ムツ	一三・一六	タコ	三〇・四〇
イヒダコ	二三	イカ	四二・七〇
伊勢蝦	二一	青カン	五八
アチゴ	二〇・三〇	貝柱	五二
ナマコ	二五	アワビ	五三・六八
カキ	三〇	カマボコ	二〇
チクワ	八九	日の丸	二〇
氷魚	一八	カニ身	三〇・五二
ベラ	五八		

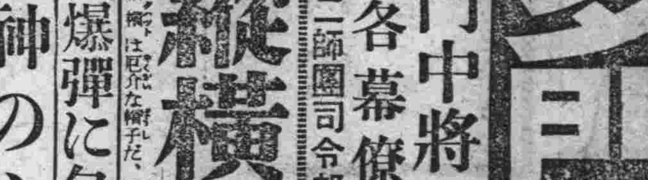
日の出 三月號

多門師團實戰座談會

★多門中將閣下及び各幕僚出席（仙臺第二師團司令部に開催）

聽け將軍自ら語る轉戰百三十數回の猛烈さ壯烈さ

行軍實に五千餘里――中央突破の戰術――支那軍の特長と弱點利用――思ひ切つた作戰――痛快な馬占山の面影――暗夜の進擊――師團長敵の重圍に陷る――危機一髮の天佑――戰中の人員點呼――驍隊長の憐れな最期――師團司令部全滅？――隱れた此苦心――俺はもう寢る――紅槍會匪との突擊戰――物凄い戰場光景――美しい將卒の情愛等々痛快實戰



縱橫無盡錄　陸軍大臣 荒木貞夫

絹帽は厄介な帽子だ、地震は面白いものだ、虛無僧禮讚、滿洲問題の重要性等、陸相の眞骨頂を見る大文章

▲爆彈に包まれた日本……（支那調査團委員長）リツトン

越えて來た死生の境をしみじみと語る何人も心打たるゝ讀界近來の名記事

▲神の心人の心　大藏大臣 高橋是清

外人の日本研究家が語る日本魂の眞價とは何んなものか？全國民の熱讀を乞ふ　日本研究の權威 メーソン

▲これが大和魂だ

▲多門二郎將軍傳　山中峯太郎

鬼將軍の少年時代から日露役の大功、花匂ふ新婚時代から今日までを詳細に描く

▲世界の寶島へはかうして渡れ

▲怖ろしい火事と泥棒の注意

松岡代表型破りの大演説

始めて雜誌に出る聯盟通信の特ダネ！讀書界驚嘆大喝采の名記事　在ジユネーブ 長谷川特派員

珍洋行 珍談座談會

面白い！全く面白い滑稽滿點！苦笑爆笑の快讀物

▲農村二青年の輝く業績（田澤義鋪）

▲肥つた人・痩せた人の修養法

■金持の金の使ひぶり　石山賢吉

■歷代總理大臣の横顏　松澤辰藏

生田萬……林不忘

▲決死の猛獸使ひ三十年

獅子と一騎討、暴れ象に捲き上げられ、猛豹から幼兒を救ふ妙腕等々

▲甲賀流忍術を公開する

現存十四代の家元藤田氏が忍術の目的、練習の仕方とその祕奧を語る。

▲日本國境の感激物語　永見七郎

▲悲壯な自殺の決心を祕めた國境警備の感激の數々の物語を見よ。

若衆髷……白井喬二

▲現代小說 心の波止場　牧逸馬

▲現代小說 新女性線　中村武羅夫

▲武勇講談 千葉周作　桃川若燕

▲探偵小說 犯罪發明者　甲賀三郎

▲時代小說 燃える富士……吉川英治

▲軍事小說 第三の曉……山中峯太郎

▲相談小說 貞操の陣……小野賢一郎

▲現代小說 日本の戀人……三上於菟吉

石油戰爭の時代來る（大村一藏）

■國民獻金物語……松村大佐

馬賊の巢窟から人質を救ふ

見よ壯烈の大讀物

小日向白朗手記

諧謔小說 おさ殿ま　出たり！佐々木邦氏の大傑作!!

建國一周年記念刊行

別冊附錄 滿洲建國大祕史

興味ある物語の中に獨立の眞相と列國の暗中飛躍がすつかりわかる!!

川島浪速・山中峯太郎 合著　中野江漢

本書の著者は支那滿蒙通の權威、材料は某々方面極祕の提供になるもの。――挿畫二十四面――

內容の一部

▲事變勃發前の祕錄　▲奉天よりジユネーヴ　▲關東軍蹶起の眞相　▲競ひ起る獨立分立　▲獨立を遮る人物　▲渦巻ける獨立前後　▲日本外交・實力戰　▲姓名四字怪密偵　▲五人の世界的紳士　▲卍巴の間諜戰　▲調査團行動眞相

これこそ國民必讀の快著!!

定價附錄とも 五十錢　全國書店にあり・新潮社

變幻黑船往來

新興映畫上映及上演

(作)寺島柾史　(畫)布施長春

第十七回

立待臺場(三)

『旦那……こいつァ、わつちの考へでは……』

『おう、なんだ?』

『紫園の奴に、一杯はめられたのかも知れませんぜ。つまりその、紫園の奴、白軒の身をかばふために、旦那とわつちをエゾ地まで誘き出し、こんな牢獄みたいな蠻地の仕事場へ封じこめたものにちがひねえ』

『うむ……』

格之進は、たうとう口惜しさうに大地を踏にじつた。

ある日また、いつもの岩かげで笑浦と藤太は、不粋なあひびきをした。

春はもう、エゾ地にも訪づれてゐた。大洋を渡つてくる潮の甘い香、函館山の雜木林も色づき、枯草の下から新芽がぐんぐんのびてゐる。

『のう、藤太……なんとか出來んものかなア……江戸を立つてからはや半年になるが、未だ白軒の行方がわからぬ。……尋ね廻つてゐる紫園が信用ならぬとあつては、われわれの努力は畫餅にひとしいわい』

格之進は、遠く陸奥の山々を眺めながら、望郷の念に堪えかねて愀々といふのである。

『いや、先日も申上げたとほり、紫園の奴と白軒が、のほゝんをきめてゐるのかもしれませんぜ』

藤太は、鉛屑くさい體を天日にさらしながら、これもまた懷郷病的に憂鬱だつた。

『うむ、それを考へぬでもない。……しかし紫園めに限つて……』

『いや、そのひとり安心はいけません。……それに、ひよつとしたら、白軒の野郎、うまうまと黒船に乗込んで今頃は、遠い外國を航してあるいてゐるか知れねえ』

『……だが、紫園は一緒ではあるまい』

女さへ函館に居殘つてくれたら白軒の外國渡航など、どうでもいい格之進の腹だつた。

『女は、もちろん殘つてまさァ……。だが、萬一紫園が、もう、誰かの手に渡つたあとであつたら……?』

藤太は、意地わるく相手をそゝのかした。

『誰かの手に……?』

案の條、彼は白い眼をした。

『白軒が外國へ渡つたあと、ひとり志操堅固にしてゐる女でもありませんさ。……いまごろは、番所の役人か、乃至は、場所受負の鉢臭い奴と親密になつて、旅のうさ晴らしをやつてゐるにちがひねえ……』

『そ、そんないやなことをおれの耳へ入れてくれるな。おれは、それを考へただけでも、煮えくり返るやうぢや……あの女のおかげでおれは散々の苦勞をなめてゐる。……外の誰人かに奪取られてあんかんとしてゐられるかい』

格之進は、にがい顔をして低く叫んだ。

『だつて、さう考へるのが當然ぢやねえかなア……女がひとり、この淋しい蝦夷地で……あゝ、あゝそれを思つてみただけで妙な氣になる……畜生!奉行の役人だちに惚れたと考へるのがいけねえのかなア……』

藤太は、身をふるはしてうめいた。

『藤太!』

しばらくたつて、格之進は相手の顔を見た。その眼は怪しく血走つてゐる。

『おれは脱走する!』

『えッ!』

株式會社 滿洲銀行
本店 大連　支店 長春
電話長二五八〇番

資本金　壹億圓(拂込濟)
積立金　壹億壹千八百四十五萬圓
横濱正金銀行新京支店
銀行代表　電話 三六一一　公衆用 二三七〇
支配人舍宅 二一一七　支配人代理 二九六九
共同舍宅 二六一二
●本店 横濱
支店及出張所 東京、名古屋、大阪、神戸、下ノ關、長崎、倫敦、漢堡、巴里、紐育、桑港、ロスアンゼルス、シアトル、布哇、リオ、デ、ヂヤネイロ、シドニー、孟買、カルカツタ、蘭貢、新嘉坡、スーラバヤ、バタビア、カラチ、スマラン、馬尼拉、伯林、香港、廣東、上海、青島、漢口、天津、北平、大連、牛莊、奉天、開原、哈爾賓、ブレキサンドリア

窯元の店
有田燒卸小賣
日田漆器代理店
香蘭社販賣所
㊂金龍洋行
吉野町二丁目消防隊裏 電話二七五五番
支店 ハルビン、モストワヤ 電話四五九二番
銘茶、富貴紙原價發賣

僅かの電氣料で御飯が美味しく炊ける
文化『かまど』と保熱釜
萬能七輪
電氣コタツ
其他電熱器各種多數入荷

日本橋通
電氣の店 和登洋行
電話二〇四〇番

自動車部擴張廣告
自動車は新車揃ひの富士屋自動車部
電話二〇九七番へ
從來御投宿旅客本位で營業して居りましたが昨冬新車數台を準備し一般各位の御用命に應じたいと思ひますので何卒よろしく御引立を願ひます

着荷案内
熊岳城産の紅玉リンゴ(百目金十二錢)
箱入のモノモアリマス 皆さま
季節に應じふとん綿、たんぜん綿
破格廉賣致し居ます
蓬萊町一丁目
調辨所
電話三一五三番・二〇七三番

製作元 合資會社 カナヘ商會製作所 新京曙町四丁目九 電話三七五〇番
代理店 阿川組水道部
本社 京城府元町一丁目
新京 梁町三丁目 電話三七〇二一番 三五八一番
(吾妻鏡號)

荷着
淑女紳士
お子達用
オーバ各種
毛皮及革製
防寒用
オーバ
優良革靴
各サイズ豐富
廉價提供

日本橋通り市場入口
百貨店

特急ハト
新京九時急行營業
和・洋・食
ベビーホール
急行サービス
ハト壽司……一人前三十錢
ハト壽司卷……一人前二十錢
●女孃二名入用
電話三八四六番
祝町一丁目三ノ三

御料理 梅月
新京三笠町三丁目
電話七二八四番

健康の素は牛乳
品質第一
牛乳ハ三宅
健康の要素の凡てを含有するは牛乳の他にはありません
皆樣の牛乳の御用は
三宅牧場
電話二〇八八番

御藥の御用は是非御電話にて
電話 二四七六番 二六〇二番
吉野町二丁目一番地
東亞號藥房

純日本簞笥
和洋家具
製造販賣
内地ノ職人ノ作ツタ高尚ナ簞笥ハ室内裝飾ニ極ク上品デス
服部商會家具部
新京三笠町四丁目五
電話三二八三番

内科 小兒科 神經科
福島醫院
祝町太子堂前
電話二九五八番
電話ダケハ夜十一時ヨリ朝六時マデ御遠慮ヲ願マス

京城齒科 醫學士 田中勳
京城齒科 醫學士 松本政俊
齒科一般 口腔外科
小澤醫院
診療時間 自午前九時至午後六時(日曜祭日午後休診)
吉野町一ノ一四 電話三三四五番

内科、小兒科、産科、婦人科
善生堂醫院
入院隨意(日曜祭日午後休診)
日本橋通 電話三一七一番
免許 茂マキノ
産婆 吉井サミ

宅診 午前九時より午後二時まで
往診 午後二時より午後六時まで(急患此の限りにあらず)
診療種目 内科 小兒科 花柳病
槇醫院
新京祝町三ノ一一(中央公館東隣)
電話三七八四番

内科 小兒科
性病 痔疾科
アヘン、モヒ
ヘロイン中毒
松本醫院
入院隨意
隨時往診應需
日本橋通郵便局前
電話三七五六番

齒科 口腔外科
早川醫院
院長 早川武夫
診療時間 本院 錦町二丁目 自午前八時至午後五時
分院 東三條通(常分休診)
(日曜祭日正午迄、日曜祭日休診)

皮膚、泌尿科 外科、性病科
同仁醫院
診療(自午前九時至午後五時)日曜祭日午前中
富士町二 電話二六〇六番

産科 婦人科
堀山醫院
蓬萊町一丁目
電話三一八〇番
入院隨意
日曜、祭日午後休診
免許 天野ヲサエ
産婆 狩野善惠
小野ヒサ子

日本橋詰新京ビル二階一號室
齒科一般 口腔外科
村田醫院
日本齒科醫學士 村田儀平
休診日 毎週月曜日祭日

齒科一般 口腔外科 小兒齒科
齒科
安谷醫院
三笠町一丁目ヤマトホテル裏
東京齒科醫學士 安谷勇次

診療受付 正午より午後三時まで
内科 小兒科
杏林堂醫院
電話二五二〇番
内科、小兒科 醫師 堂脇サト子
隨時往診の需に應ず

木工部増設廣告
今般左記の通り木工部を増設致しましたから何卒一層の御引立を御願申上ます
營業科目
床柱、床置床
風呂桶
和洋家具類
其他木工請負
●床柱、柱框、落掛は澤山調製致して御座います
新京梅ケ枝町三丁目
大山木廠
同木工部
電話三二一一番